



燃ゆる感動かごしま国体
・かごしま大会実行委員会



第19回総務専門委員会

【書面開催】



燃ゆる感動 **かごしま国体**

—— 特別国民体育大会 —— 2023年10月7日(土)～10月17日(火)

燃ゆる感動 **かごしま大会**

—— 特別全国障害者スポーツ大会 —— 2023年10月28日(土)～10月30日(月)

熱い鼓動 風は南から



令和5年3月7日(火)

目 次

1 審議事項

<ページ>

「燃ゆる感動かごしま国体における新型コロナウイルス感染
防止対策ガイドライン」の改正について（案）…………… 1

2 報告事項

ア 文化プログラム事業の追加等…………… 35

イ 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の参加章等の
配布について…………… 57

3 その他

今後の総務専門委員会開催スケジュール（案）について…………… 59

総務企画課

「燃ゆる感動かごしま国体における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」の改正について（案）

1 概要

栃木県ガイドライン，青森県ガイドライン，基本的対処方針など，5類移行前の制度等を踏まえたガイドラインの改正を行う。

2 主な改正点

(1) 収容率上限100%で開催

とちぎ国体・大会，冬季国体（青森等）の開催状況及び本県くらし保健福祉部新型コロナ対策課の意見を反映するとともに，感染の拡大が認められる時は，制限もありうることを加味して「観客席として割り当てられた数を上限として運用する」（100%開催可）とし，青森県ガイドラインを踏襲した表現とする。

(2) マスク着用及び大声の取扱いについて

政府の新型コロナウイルス感染拡大防止対策基本的対処方針の変更（1月27日及び2月10日）に伴い，マスク着用の場面や大声の取扱いについて修正を行う。ただし，とちぎ国体・大会や冬季国体（青森等）と同様に「基本的な感染対策」である「三密の回避」，「人と人との距離の確保」，「手洗い等の手指衛生」，「喚気」等の励行は，引き続き呼びかけることとする。

3 今後について

今回改正を行う「燃ゆる感動かごしま国体における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン（案）」は，5類移行までの期間に開催されるデモンストレーションスポーツに適用する暫定的なものであり，5月8日以降は，日本スポーツ協会の「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関する基本方針」の改正状況を踏まえ，検討することとする。

【参考】デモンストレーションスポーツ

4月16日：ペタンク，23日：ダンススポーツ（始良市）

5月5日：エアロビック（出水市），スポーツチャンバラ（垂水市）

※ ガイドラインの文言の修正等については，今後日スポ協と協議予定。

余 白

燃ゆる感動かごしま国体における

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

【第1版】令和4（2022）年6月7日

【第2版案】

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会

目 次

1	はじめに	1
2	目的	1
3	対象範囲	1
4	定義	1
5	参加者において遵守すべき事項	2
6	競技会等において実施すべき事項	4
7	宿泊, 輸送	7
8	総合開・閉会式	9
9	体調不良者発生時の対応	9
10	開催の可否判断	9
11	その他	9

1 はじめに

本ガイドラインは、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本パラスポーツ協会)や「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」(公益財団法人日本スポーツ協会)、各中央競技団体等が定めるガイドライン、各業界団体が定めるガイドライン等を参考に作成したものである。

2 目的

本ガイドラインは、特別国民体育大会(以下「燃ゆる感動かごしま国体」という。)の開催に向け、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑え、安全・安心な大会運営を行うため、参加者が遵守すべき事項や競技会における各主体の役割分担を定めるとともに、市町村実行委員会又は市町村(以下「市町村実行委員会」という。)及び各競技団体において実施することが望ましい標準的な対策等を取りまとめたものである。

なお、競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体等が定めるガイドラインに従い実施するものとする。

また、本ガイドラインは、現時点での新型コロナウイルスの感染状況に基づいて取りまとめたものであり、今後の感染拡大等の状況に応じて随時改定を行うものである。

3 対象範囲

本ガイドラインは、燃ゆる感動かごしま国体の競技会(正式競技、特別競技、公開競技及びデモンストレーションスポーツ)及び総合開・閉会式に参加する全ての者を対象とする。

4 定義

(1) 体調不良者とは、次のいずれかに該当する者をいう。

- ① 体温37.5℃以上の発熱がある。
- ② 強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)、身体が重い、疲れやすいなどの症状がある。
- ③ 咳、喉の痛み、鼻水、頭痛など風邪の症状がある。
- ④ 味覚や嗅覚の異常がある。

(2) 濃厚接触者等とは、次のいずれかに該当する者をいう。

- ① 新型コロナウイルスに感染し、療養期間が終了していない者(以下「陽性者」という。)
- ② 陽性者と生活を共にしている同居者で待機期間が終了していない者
- ③ 保健所の調査により濃厚接触者と判断された者で、待機期間が終了していない者
- ④ 同居家族以外の陽性者との濃厚接触が疑われる者(陽性者の発症2日前から、陽性者と1m以内の距離で15分以上接したことがある者)

- ⑤ 濃厚接触者の疑いがあり、医療機関や保健所から濃厚接触者認定・解除の明確な指示が出されていない者
- (3) 健康アプリとは、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」のことをいう。
- (4) 健康アプリ等とは、健康アプリ又は体調管理チェックシート（様式1，2）のことをいう。
なお、スマートフォン利用者は原則として健康アプリを利用することとする。
- (5) 大会参加日とは、競技会又は総合開・閉会式に参加する日（鹿児島県在住・在勤・在学の者は「競技会参加初日（公式練習や準備業務等を含む。）」、鹿児島県以外の都道府県から参加する者は、大会への参加・出場を主目的として来県する日とする。）のことをいう。

5 参加者において遵守すべき事項

(1) 共通事項（参加者全員）

- ① 参加者は、大会参加日の10日前から参加当日まで、体調不良者又は濃厚接触者等に該当する場合は、会場へ来場しないこと。
- ② 入場時には、非接触型体温計・サーモグラフィー等による検温を受けること。
- ③ マスク着用については、個人判断とすること。ただし、感染状況によっては、マスク着用を広く呼びかけるなど、強い感染対策を求めることとする。
- ④ 石鹸と流水による手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。
- ⑤ 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。
- ⑥ 食事の際は、対面での飲食を避け、会話は自粛すること。
- ⑦ 3密の回避に努めること。
- ⑧ 会場内では、県又は市町村実行委員会等の案内及び指示に従うこと。
- ⑨ 新型コロナワクチン接種（3回）を推奨する。
- ⑩ 大会参加後は、会場地を出た翌日から10日間、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動を毎日記録すること。なお、新型コロナウイルスへの感染が判明した場合は、医療機関、保健所等の指示に従うとともに、県実行委員会へ速やかに報告すること。

(2) 個別事項

① 選手・監督・選手団本部役員（チームスタッフを含む。）

- ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。
- イ 参加当日は、代表受付を行う場合を除き、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。
- ウ 代表受付を行う場合は、代表者が参加当日、全員分の健康アプリ等を確認した上で、会場受付へ画面提示し、又は、体調管理チェックシート総括表（様式3）を作成の上、提出すること。
- エ 観覧は、指定されたエリアのみで行い、一般観客エリアには立ち入らないこと。
- オ 観客との握手、ハイタッチ、会話等を行わないこと。
- カ 競技（ウォーミングアップ含む。）中以外は、マスク着用を推奨すること。ただし、

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう周知すること。

② 競技役員・競技補助員、競技会役員、競技会係員、競技会補助員（ボランティアを含む。）

ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を記録すること。

イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。

③ 報道員

ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を記録すること。

イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。

ウ 取材を希望する場合には、県実行委員会が実施する報道員来会調査において事前申請すること。また、取材を認められた報道員は、各競技会場において取材日ごとに受付を行うとともに、報道員ID、報道員ビブス及び自社腕章を着用すること。

エ 取材人数は、出来る限り少なくすること。

オ 囲み取材・インタビューは、競技者同意のもと、身体的距離（競技者と取材者及び取材者同士の距離）を確保するとともに、簡潔に短時間で実施すること。なお、指定された場所以外では取材・インタビューを行わないこと。

④ 視察員

ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を記録すること。

イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。

ウ 視察は事前申請とし、県又は市町村実行委員会が定める手続等に従うこと。

エ 視察は感染防止の観点から、必要最小限の人数とすること。

オ 会場内では、指定された場所のみで視察を行うこと。

⑤ 会場設営者

ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を毎日記録すること。

イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。

⑥ 売店事業者

ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を記録すること。

イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。

ウ 出店（出展）者は、現金等の受け渡し後には手指消毒を行うこと。

エ 出店（出展）者は、マスクを着用すること。

オ 参加者が身体的距離において並べるよう人と人との十分な間隔を空けた整列を促すなどの対応を行うこと。

カ 休憩所を設置する場合は、密を避けることができるよう座席数や席の配置に留意すること。

キ 設置する備品（テーブル・椅子等）は定期的に消毒すること。

ク 対面での飲食及び食事中の会話は自粛すること。

ケ これらの感染防止対策を講じることができない場合は、出店（出展）できないものとする。

⑦ 観客

ア 氏名及び連絡先の提出，体調管理チェックシートの記入等，県又は市町村実行委員会の要請があった場合は協力すること。

イ 飛沫感染や接触感染防止のため，以下による応援は控えること。

(ア) メガホン，トランペットなど道具・楽器の使用

(イ) ハイタッチ，肩組み

ウ 次の応援は，大会運営に支障が生じない範囲及び程度において容認する。

なお，応援に当たっては，身体的距離を確保し，他の客との接触は避ける。

(ア) プレーの拍手，拍手による応援

(イ) ステックバルーン，ハリセン等の使用

(ウ) タオルを広げて振る，又は回す。

(エ) フラッグ（新聞紙大の手旗）を振る 等

エ 選手との握手，ハイタッチ，会話等を行わないこと。

6 競技会等において実施すべき事項

(1) 役割分担

① 県実行委員会

ア 本ガイドラインの改定及び関係者への周知を行う。

イ 感染症対策に関し，関係機関との調整を行う。

ウ 正式競技及び特別競技における感染防止対策に関わる参加条件を定める。

② 市町村実行委員会

ア 本ガイドライン等に基づき，各競技会場等における具体的な感染防止対策を競技団体と検討し，実施すること。また，当該対策や入場の可否等については，事前に参加者へ周知や提供等を行い，会場等での混乱を避けるよう努めること。

イ 健康アプリ等により参加者（競技会役員，競技会係員，競技会補助員（ボランティアを含む。），報道員，視察員，会場設営者，売店事業者，観客）の体調把握を行うこと。

ウ 提出された体調管理チェックシート等の管理には十分留意し，必要がなくなった時点で速やかに廃棄すること。

③ 競技団体

ア 健康アプリ等により参加者（競技役員，競技補助員）の体調管理を行うとともに，体調管理チェックシート（競技役員，競技補助員，選手団分）については，取りまとめの上，市町村実行委員会へ提出すること。

イ 本ガイドライン及び各中央競技団体等が定めるガイドラインに基づき，適切な感染防止対策を講じた競技運営を行うこと。

ウ 競技会場ごとに，感染症対策の確実な実施を促すほか，感染者が発生した際の対応に関して総合的な窓口となる感染防止対策責任者を配置すること。

(2) 予防対策

① 共通事項

ア 手指衛生の励行

- (7) 会場等では、出入口、受付、控室など、随所に手指用のアルコール消毒液（以下「手指消毒アルコール」という。）を設置し、常時、手指の消毒が可能な環境を整え、場内アナウンス等を行うこと。
- (4) 会場等の手洗い場には、石けん（ポンプ式が望ましい。）を用意するとともに、参加者に対し手洗い後に手を拭くためのマイタオルの持参を求めること。

イ 3密の回避

- (7) 密閉空間の回避
選手控室、役員控室などの個室については、機械換気による常時換気又は窓開け換気を実施すること。
- (4) 密集場面の回避
 - (a) 会場等においては、人と人との接触を可能な限り避け、身体的距離を確保できるよう対策を講じること。
 - (b) 人が並ぶ可能性がある場所では、目印の設置やスタッフによる呼び掛けなどにより、可能な限り身体的距離を確保するための対策を講じること。
 - (c) 休憩時間や待合場所での密集も回避するための対策を講じること。
- (7) 密接の回避
人と人が近距離で長時間対面して話す場所には、換気を徹底するとともに、可能な限り飛沫感染防止のため透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合、受付等の担当者はマスク着用のほかフェイスシールド等を着用するよう努めること。
- (4) ゾーニングの確保
選手・監督等と観客の導線は可能な限り分け、立入禁止の掲示やロープなど、両者が交わることがないようにゾーニングに努めること。

エ 施設内の消毒

不特定多数の者が触れると考えられる場所（手すり、ドアノブ、水洗トイレのレバー、テーブル、椅子等ウイルスが付着する可能性のある場所）については、定期的に消毒すること。

オ 飲食の制限

飲食可能エリアにおいては、飛沫感染等を低減するための対策を講じること。

② 個別事項（エリア別）

ア 競技エリア

競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体等が定めるガイドラインに従い実施すること。

イ 受付等

- (7) 検温の実施や、健康アプリ等により参加者の体調把握を確実にし、不備がある場合や、感染が疑われるような場合は、参加の辞退も含め、適切な対応をとること。

- (イ) 人と人が近距離で長時間対面して話す場所には、換気を徹底するとともに、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合、受付等の担当者はマスク着用のほかフェイスシールド等を着用するよう努めること。
- (ウ) 身体的距離において並べるように目印の設置等を行うこと。
- (エ) 受付や入退場時の滞留、密集を回避するため、事前申請や代表受付、時間差入場、動線区分等の工夫を行うこと。
- (オ) 受付や招集所では、大声を出さないように、案内表示の掲示やハンドマイク等を活用すること。
- (カ) 手指消毒や共用物品（筆記用具など）の消毒を実施すること。

ウ 手洗い場所・トイレ

- (ア) 手洗い場には石けん（ポンプ式が望ましい。）を用意すること。また、手洗い後に手を拭くためのペーパータオルを必要に応じて用意すること。
- (イ) 身体的距離において並べるように目印の設置等を行うこと。

エ 控室・更衣室等の諸室

- (ア) 広さにはゆとりを持たせ、レイアウトを工夫し、密になることを避けること。
- (イ) ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する人数を制限する、または別室を用意など措置を講じること。
- (ウ) 換気扇を回す、窓を開ける等、換気に配慮すること。

オ 観客席

- (ア) 屋内競技では収容定員のうち、観客席として割り当てられた数を上限として運用する。
- (イ) 屋外競技で、収容定員のある会場は、収容定員のうち、観客席として割り当てられた数を上限として運用する。
- (ウ) 収容定員のない会場は、人と人とが触れ合わない間隔を確保すること。
- (エ) 仮設スタンド等、収容可能人数の算出が可能な観客席を設置する場合は、収容可能人数のうち、観客席として割り当てられた数を上限として運用する
- (オ) 選手団用の座席を設ける場合は、一般の観客席と分けし、極力離れた場所とすること。
- (カ) 観客席には、応援時の禁止事項や観戦時の注意事項等を掲示すること。
- (キ) 可能な限り感染防止対策を行った上で、原則、有観客とするが、競技会場の特性上、十分な感染防止対策を講じることが困難な状況と見込まれる場合には、無観客を検討すること。
- (ク) 無観客とする場合は、あらかじめ、県実行委員会と協議するとともに、インターネット配信等の代替措置を可能な限り講じること。
- (ケ) 収容人数が5,000人を超え、かつ収容率が50%を超える競技会を実施しようとする場合は「感染防止安全計画」を策定し、県実行委員会へ提出すること。

カ 取材エリア

- (ア) 競技や会場の特性に応じて、取材エリアや撮影場所、取材ルールを定め、報道員へ周知すること。
- (イ) ミックスゾーンを設置する場合は、柵などで身体的距離を確保し、3密を避け

ること。

- (ウ) 取材場所は、アクリル板の設置や目印の設置等で身体的距離を確保するほか、オンラインでの実施等も検討すること。

キ おもてなし、売店、休憩所等

- (ア) 3密の回避や身体的距離の確保など、感染防止対策を講じること。
- (イ) 食事可能エリアにおいては、対面飲食の回避など飛沫防止の対策が講じられるよう売店事業者等へ指導すること。
- (ウ) 休憩所を設置する場合は、密を避けることができるよう座席数や席の配置に留意すること。
- (エ) 十分な感染対策が講じられない場合は、設置の中止を検討すること。

③ 各種会議、開始式、表彰式

ア 各種会議

監督会議等については、会議の運営方法や伝達事項、議題等の見直しを行った上で、書面やオンライン開催など、実施方法について検討すること。

イ 開始式、表彰式

- (ア) 各競技会の開始式は、感染防止の観点から、原則実施しない。諸般の事情により実施する必要がある場合には、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮など簡素化に努め、感染防止対策を講じること。
- (イ) 表彰式を実施する場合は、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮など簡素化に努め、感染防止対策を講じること。
- (ウ) 競技会に係るレセプション等は、感染防止の観点から、実施しないこと。

7 宿泊、輸送

(1) 宿泊

① 県実行委員会及び市町村実行委員会が実施（合同配宿業務）

ア 配宿予定の宿泊施設に対し、宿泊施設説明会等の機会を通じ、「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」（全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟）の遵守を依頼すること。

イ 宿泊者に対し、以下の「宿泊に当たっての留意事項」について宿泊申込のWebシステム等により協力依頼を行うこと。

② 市町村実行委員会及び各競技団体が実施（合同配宿業務の対象とならない公開競技、デモンストレーションスポーツ等）

宿泊者に対し、参加申込等の機会を通じ、以下の「宿泊に当たっての留意事項」について協力依頼を行うこと。

【宿泊に当たっての留意事項】

ア 基本的な感染防止対策の徹底

- (ア) 身体的距離を確保し、従業員や他の宿泊者との接触を避ける。
- (イ) 定期的に手洗い、手指消毒を行う。
- (ウ) 入館時の検温等、感染防止のために行う宿泊施設の指示に従って行動する。
- (エ) 宿泊施設滞在中は、不要不急の外出を控える。

イ フロント、ロビー、エレベーター等の共用スペース

(ア) フロントでの手続は代表者がまとめて行う。

(イ) ロビーでの待機時、エレベーター利用時等は、分散して3密を避ける。

ウ 客室

定期的に窓を開けて換気を行う。空調による換気が可能な場合は常時換気を行う。

エ 食事会場

(ア) 会場に入る前に手洗い・手指消毒を行う。

(イ) 会場での着席方法や滞在時間について指示があった場合には、これに従う。

(ウ) 食事中の会話は自粛する。

オ 浴室等

浴室、脱衣場及び休憩室では、他の者との身体的距離を確保し、会話を控える。

(2) 輸送

① 公共交通機関等における感染予防

参加者が公共交通機関等を利用して移動する際は、石けんによる手洗い、手指消毒用アルコールによる消毒などの基本的な感染予防を徹底するとともに、感染予防について交通事業者の指示があった場合には、これに従うこと。

② 県実行委員会が実施

バス事業者に対し、「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(日本バス協会)及び「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」(貸切バス旅行連絡会)に沿った感染予防対策(バス車内における手指消毒剤の装備、運行中の車内換気、仕業終了後の車内消毒等)の確実な実践の遵守を依頼する。

③ 市町村実行委員会及び各競技団体が実施

ア バス事業者等に対し、業種別ガイドライン(「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(日本バス協会)、「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」(貸切バス旅行連絡会)及び「タクシーにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(全国ハイヤー・タクシー連合会))の遵守を依頼すること。

イ バス等利用者に対し、以下の「バス等利用に当たっての留意事項」について協力依頼を行うこと。

【バス等利用に当たっての留意事項】

(ア) 基本的な感染防止対策の徹底

(a) 飲食はできる限り控え、食事中的会話は自粛する。

(b) 乗車前に手指を消毒する。

(イ) 乗車時及び降車時

(a) 乗車待機時は、できる限り身体的距離を確保する。

(b) 通路に立ち列ができないよう、順次に乗車又は離席する。

(ウ) 乗車中

(a) できる限り他の利用者と距離を置いて着席する。

(b) 往路・復路で同じ利用者が乗車する場合には、できる限り同じ席に着席する。

8 総合開・閉会式

総合開・閉会式は、本ガイドライン等に準ずる。

9 体調不良者発生時の対応

「燃ゆる感動かごしま国体 体調不良者対応マニュアル（仮称）」を別途、定める。

10 開催の可否判断

新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じ、主催者間で協議の上、開催の可否を決定する。

11 その他

本ガイドラインに定めのない事項については、「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」（公益財団法人日本スポーツ協会）を準用する。

(様式1) 体調管理チェックシート

チェックシートは大会開催にあたり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なが連絡のためにのみ利用します。感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますことを予めご了承ください。

団体名	ふりがな		電話番号 (携帯電話等)		来場初日							
	氏名				1日前	/						
項目	日付	10日前	9日目	8日目	7日目	6日目	5日目	4日前	3日前	2日前	1日前	
体温	°C	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
健康状態	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
のどの痛みがある	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
咳(せき)が出る	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
痰(たん)がでたり、からんだりする	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
鼻水、鼻づまりがある ※アレ르기を除く	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
頭が痛い	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
だるさ(倦怠感)がある	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
息苦しさがある	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
体が重く感じる、疲れやすい	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
味覚異常がある	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
嗅覚異常がある	°C	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有	□無 □有
新型コロナウイルスに感染(陽性)された方と濃厚接触がある	°C	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ
同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる	°C	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ
政府から入国制限、入国後の観察時期が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある	°C	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ
クラスターが発生している都道府県や該当地域に出張又は休暇等で訪れた	°C	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ	□はい □いいえ
□はいに該当する場合、訪れた都道府県名を記入してください。	°C											

※1 濃厚接触とは、「新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と1m程度以内で15分以上接触があった場合」と定義します。

※2 本票は一定期間保管した後、破棄します。

(様式2) 体調管理チェックシート【期間中(2日目以降)】

記入日 _____

大会が複数日間開催される場合、2日目以降の健康状態等は本シートに記入してください。

氏名 _____

住所 _____

電話番号 _____

(※日中に連絡が取れる電話番号を記入してください)

以下の項目に記入をお願いします。

過去10日間の体調及び状況についてお答えください。		
健康調査	体温	
	のどの痛みがある	有 ・ 無
	咳(せき)が出る	有 ・ 無
	痰(たん)がでたり、からんだりする	有 ・ 無
	鼻水、鼻づまりがある※アレルギーを除く	有 ・ 無
	頭が痛い	有 ・ 無
	だるさ(倦怠感)がある	有 ・ 無
	息苦しさがある	有 ・ 無
	体が重く感じる、疲れやすい	有 ・ 無
	味覚異常がある	有 ・ 無
	嗅覚異常がある	有 ・ 無
行動調査	新型コロナウイルスに感染(陽性)された方と濃厚接触(※1)がある	有 ・ 無
	同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる	有 ・ 無
	海外渡航(※2)	有 ・ 無
	出張・休暇(※3)	有 ・ 無

※1 濃厚接触とは、「新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と1m程度以内で15分以上接触があった場合」と定義します。

※2 過去10日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航した場合

※3 過去10日以内にクラスターが発生している都道府県や該当地域に出張又は休暇等で訪れた場合

(様式3) 体調管理チェックシート (総括表)

選手団の代表者は、所属選手及び監督(チームスタッフを含む)の健康チェックシートの記載等を確認したうえで、本シート(総括表)を作成し、受付時に提出してください。

都道府県名		団体名	
-------	--	-----	--

競技名(種目)		種別	
---------	--	----	--

代表者	ふりがな		メールアドレス	
	氏名		電話番号 (携帯電話等)	
	住所			

団体受付人数 (うち体調管理チェックシートの 提出枚数)	(名 枚)
------------------------------------	---	---------

当選手団所属選手等の

<input type="checkbox"/>	本日及び本日以前10日間の
<input type="checkbox"/>	本日の

健康状態等は次のとおりです。

※いずれかの口に✓を記入

		日付(記入してください)
項目(該当する項目にチェック(✓)を記入してください)		/
本日参加している当選手団所属選手等のPCR検査の結果は陰性である。 (来場初日となる参加者がいる場合のみ記入してください)		
本日参加している当選手団所属選手等の抗原定性検査の結果は陰性である。 (検査対象者がいる場合のみ記入してください)		
下のいずれの項目にも該当する者がいない。		
37.5℃以上の発熱がある者がいる		
健康状態	「のどの痛みがある」に該当する者がいる	
	「咳(せき)が出る」に該当する者がいる	
	「痰(たん)がでたり、からんだりする」に該当する者がいる	
	「鼻水、鼻づまりがある」に該当する者がいる(アレルギーを除く。)	
	「頭が痛い」に該当する者がいる。	
	「だるさ(倦怠感)がある」に該当する者がいる。	
	「息苦しさがある」に該当する者がいる。	
	「体が重く感じる、疲れやすい」に該当する者がいる。	
	「味覚異常がある」に該当する者がいる。	
行動歴	「新型コロナウイルスに感染(陽性)された方と濃厚接触がある」に該当する者がいる	
	「同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる」に該当する者がいる	
	「政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある」に該当する者がいる。	
	「クラスターが発生している都道府県や当該地域に出張又は休暇で訪れた」に該当する者がいる。	

チェックシートは大会開催にあたり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なお連絡のためにのみ利用します。感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますことを予めご了承ください。本チェックシートは一定期間保管した後、廃棄します。

「燃ゆる感動かごしま国体における新型コロナウイルス感染症防止対策ガイドライン」改定 新旧対照表
 次の表の改定前の欄に掲げる字句を改定後の欄に掲げる字句に下線で示すように改定する。
 ※ 第2版案は栃木、青森国体及びコロナ対策課の意見を反映

第1版	第2版案	備考
<p>目次</p> <p>1 はじめに 1</p> <p>2 目的 1</p> <p>3 対象範囲 1</p> <p>4 定義 1</p> <p>5 参加者において遵守すべき事項 2</p> <p>6 競技会等において実施すべき事項 4</p> <p>7 宿泊、輸送 7</p> <p>8 総合開・閉会式 9</p> <p>9 体調不良者発生時の対応 9</p> <p>10 開催の可否判断 9</p> <p>11 その他 9</p>	<p>目次</p> <p>1 はじめに 1</p> <p>2 目的 1</p> <p>3 対象範囲 1</p> <p>4 定義 1</p> <p>5 参加者において遵守すべき事項 2</p> <p>6 競技会等において実施すべき事項 4</p> <p>7 宿泊、輸送 7</p> <p>8 総合開・閉会式 9</p> <p>9 体調不良者発生時の対応 9</p> <p>10 開催の可否判断 9</p> <p>11 その他 9</p>	
<p>1 はじめに 本ガイドラインは、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本パラスポーツ協会）や「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」（公益財団法人日本スポーツ協会）、各中央競技団体等が定めるガイドライン、各業界団体が定めるガイドライン等を参考に作成したものである。</p> <p>2 目的 本ガイドラインは、特別国民体育大会（以下、「燃ゆる感動かごしま国体」という。）の開催に向け、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑え、安全・安心な大会運営を行うため、参加者が遵守すべき事項や競技会における各主体の役割分担を定めるとともに、市町村実行委員会（又は市町村。（以下、「市町村実行委員会」という。））及び各競技団体において実施することが望ましい標準的な対策等ととりまとめたも</p>	<p>2 目的 本ガイドラインは、特別国民体育大会（以下、「燃ゆる感動かごしま国体」という。）の開催に向け、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑え、安全・安心な大会運営を行うため、参加者が遵守すべき事項や競技会における各主体の役割分担を定めるとともに、市町村実行委員会（又は市町村。（以下、「市町村実行委員会」という。））及び各競技団体において実施することが望ましい標準的な対策等を取</p>	

<p>のである。</p> <p>なお、競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体が定めるガイドラインに従い実施するものとする。</p> <p>また、本ガイドラインは、現時点での新型コロナウイルスの感染状況に基づいてとりまとめたものであり、今後の感染拡大等の状況に応じて随時改定を行うものである。</p> <p>3 対象範囲</p> <p>本ガイドラインは、燃ゆる感動かごしま国体の競技会（正式競技、特別競技、公開競技、デモンストラーションスポーツ）及び総合開・閉会式に参加するすべての者を対象とする。</p>	<p>ものである。</p> <p>なお、競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体が定めるガイドラインに従い実施するものとする。</p> <p>また、本ガイドラインは、現時点での新型コロナウイルスの感染状況に基づいて取りまとめたものであり、今後の感染拡大等の状況に応じて随時改定を行うものである。</p> <p>3 対象範囲</p> <p>本ガイドラインは、燃ゆる感動かごしま国体の競技会（正式競技、特別競技、公開競技及びデモンストラーションスポーツ）及び総合開・閉会式に参加するすべての者を対象とする。</p>
<p>4 定義</p> <p>(1) 体調不良者とは、次のいずれかに該当する者をいう。</p> <p>① 体温37.5℃以上の発熱がある。</p> <p>② 強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）、身体が重い、疲れやすいなどの症状がある。</p> <p>③ 咳、喉の痛み、鼻水、頭痛など風邪の症状がある。</p> <p>④ 味覚や嗅覚の異常がある。</p>	
<p>(2) 濃厚接触者等とは、次のいずれかに該当する者をいう。</p> <p>① 医療機関や保健所から濃厚接触者と判断された者</p> <p>② 新型コロナウイルスに感染し、医療機関や保健所から療養終了の判断が出ていない者</p>	<p>(2) 濃厚接触者等とは、次のいずれかに該当する者をいう。</p> <p>① ② 新型コロナウイルスに感染し、療養期間が終了していない者（以下「陽性者」という。）医療機関や保健所から療養終了の判断が出ていない者</p> <p>② 陽性者と生活を共にしている同居者で待機期間が終了していない者</p>
<p>③ 同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる者（陽性者の発症2日前から、陽性者と1m以内の距離で15分以上接したことがある者）</p>	<p>③ 保健所の調査により濃厚接触者と判断された者で、待機期間が終了していない者</p> <p>④ 同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる者（陽性者の発症2日前から、陽性者と1m以内</p>

コロナ対策課による修正

<p>④ 同居家族に体調不良者がいる者</p> <p>⑤ 濃厚接触者の疑いがあり、医療機関や保健所から濃厚接触者認定・解除の明確な指示が出されていない者</p> <p>⑥ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者</p>	<p>内の距離で15分以上接したことがある者)</p> <p>④ 同居家族以外の陽性者との濃厚接触が疑われる者（陽性者の発症2日前から、陽性者と1m以内の距離で15分以上接したことがある者）</p> <p>⑤ 濃厚接触者の疑いがあり、医療機関や保健所から濃厚接触者認定・解除の明確な指示が出されていない者</p> <p>⑥ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者</p>	<p>国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染症拡大防止に關する基本方針」第6版により修正（R4.11.29 IVの2の(1)の1)）全参加カテゴリー共通事項</p>
<p>③ 健康アプリとは、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」のことをいう。</p> <p>④ 健康アプリ等とは、健康アプリまたは体調管理チェックシート（様式1, 2）のことをいう。 なお、スマートフォン利用者は原則として健康アプリを利用すること。</p> <p>⑤ 大会参加日とは、競技会又は総合開・閉会式に参加する日（鹿児島県在住・在勤・在学の者は「競技会参加初日（公式練習や準備業務等を含む）」、鹿児島県以外の都道府県から参加する者は、大会への参加・出場を主目的として来県する日とすることをいう。</p>	<p>③ 健康アプリとは、健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」のことをいう。</p> <p>④ 健康アプリ等とは、健康アプリ又または体調管理チェックシート（様式1, 2）のことをいう。 なお、スマートフォン利用者は原則として健康アプリを利用することとする。</p> <p>⑤ 大会参加日とは、競技会又は総合開・閉会式に参加する日（鹿児島県在住・在勤・在学の者は「競技会参加初日（公式練習や準備業務等を含む）」、鹿児島県以外の都道府県から参加する者は、大会への参加・出場を主目的として来県する日とすることをいう。</p>	
<p>5 参加者において遵守すべき事項 (1) 共通事項（参加者全員） ① 参加者は、大会参加日の14日前から参加当日まで、体調不良者又は濃厚接触者等に該当する場合は、会場へ来場しないこと。</p>	<p>5 参加者において遵守すべき事項 (1) 共通事項（参加者全員） ① 参加者は、大会参加日の10日前から参加当日まで、体調不良者又は濃厚接触者等に該当する場合は、会場へ来場しないこと。</p>	

<p>② 入場時には、非接触型体温計・サーモグラフィー等による検温を受けること。</p> <p>③ 原則としてマスクを常時、着用すること。</p>	<p>③ マスク着用については、個人判断とすること。ただし、感染状況によっては、マスク着用を広く呼びかけるなど、強い感染対策を求めることとする。換気をしてマスクを常時、着用すること。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により修正 (R5. 2. 10 二の(4)感染防止策) 着用が効果的な場面に含まれていない。</p>
<p>④ 大声での声援、掛け声、会話は行わないこと。</p>	<p>④ 大声での声援、掛け声、会話をを行う時は行わないこと。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により大声あり・なし削除 (R5. 1. 27 (5)の3)の(イベント等の開催制限)の①)</p>
<p>⑤ こまめに手洗い、手指消毒を行うこと。</p>	<p>④⑤ こまめに石鹸と流水による手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底する行うこと。</p>	<p>「スポーツイベントの開催における感染拡大予防ガイドライン」の改訂により修正 (R4. 12. 26 3の(1)の⑤)</p>
<p>⑥ 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。</p>	<p>⑤⑥ 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。</p>	
<p>⑦ 食事の際は、対面での飲食を避け、会話は自粛すること。会話が必要な場合は、食事中であってもマスクを着用すること。</p>	<p>⑥⑦ 食事の際は、対面での飲食を避け、会話は自粛すること。会話が必要な場合は、食事中であってもマスクを着用すること。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により削除 (R5. 2. 10 二の(4)感染防止策) 着用が効果的な場面に含まれていない。</p>
<p>⑧ 3密の回避に努めること。 ⑨ 会場内では、県又は市町村実行委員会等の案内及び指示に従うこと。</p>	<p>⑦⑧ 3密の回避に努めること。 ⑧⑨ 会場内では、県又は市町村実行委員会等の案内及び指示に従うこと。</p>	

<p>⑩ 厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」の活用を推奨する。</p> <p>⑪ 新型コロナウイルスワクチン接種を推奨する。</p> <p>⑫ 大会参加後は、会場地を出た翌日から14日間、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動を毎日記録すること。 なお、新型コロナウイルスへの感染が判明した場合は、医療機関、保健所等の指示に従うとともに、県実行委員会へ速やかに報告すること。</p>	<p>⑩ 厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」の活用を推奨する。</p> <p>⑨ 新型コロナウイルスワクチン接種（3回）を推奨する。</p> <p>⑩ 大会参加後は、会場地を出た翌日から10日間、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動を毎日記録すること。 なお、新型コロナウイルスへの感染が判明した場合は、医療機関、保健所等の指示に従うとともに、県実行委員会へ速やかに報告すること。</p>	<p>「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」第6版により削除（R4.11.29 IVの1）</p> <p>「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」第6版により修正（R4.11.29 IVの1）</p>
<p>(2) 個別事項 ① 選手・監督・選手団本部役員（チームスタッフを含む） 大会参加日の14日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。 参加当日は、代表受付を行う場合を除き、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。 代表受付を行う場合は、代表者が参加当日、全員の健康アプリ等を確認した上で、会場受付へ画面提示若しくは、体調管理チェックシート総括表（様式3）を作成、提出すること。 観覧は、指定されたエリアのみで行い、一般観客エリアには立ち入らないこと。 観客との握手、ハイタッチ、会話を行わないこと。</p>	<p>(2) 個別事項 ① 選手・監督・選手団本部役員（チームスタッフを含む） 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。 代表受付を行う場合は、代表者が参加当日、全員の健康アプリ等を確認した上で、会場受付へ画面提示し、又は、若しくは、体調管理チェックシート総括表（様式3）を作成の上、提出すること。</p>	

<p>カ 競技（ウォーミングアップ含む）中以外は、マスクを着用すること。</p>	<p>カ 競技（ウォーミングアップ含む）中以外は、マスクを着用を推奨すること。ただし、本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう周知すること。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により修正（R5.2.10）の（4）感染防止策） 事業者が利用を求めるとは許容されず。</p>
<p>② 競技役員・競技補助員、競技会役員、競技会係員、競技会補助員（ボランティアを含む）</p>	<p>② 競技役員・競技補助員、競技会役員、競技会係員、競技会補助員（ボランティアを含む。）</p>	<p>事業者が利用を求めるとは許容されず。</p>
<p>ア 大会参加日の14日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。</p>	<p>ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。</p>	<p>事業者が利用を求めるとは許容されず。</p>
<p>イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。</p>	<p>イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。</p>	<p>事業者が利用を求めるとは許容されず。</p>
<p>③ 報道員</p> <p>ア 大会参加日の14日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。</p>	<p>③ 報道員</p> <p>ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。</p>	<p>事業者が利用を求めるとは許容されず。</p>
<p>イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示（提出）すること。</p> <p>ウ 取材を希望する場合には、県実行委員会が実施する報道員来会調査において事前申請すること。また取材を認められた報道員は、各競技会場において取材日ごとに受付を行うとともに、報道員IDと報道員ビブス及び自社腕章を着用すること。</p>	<p>ウ 取材を希望する場合には、県実行委員会が実施する報道員来会調査において事前申請すること。また、取材を認められた報道員は、各競技会場において取材日ごとに受付を行うとともに、報道員ID、報道員ビブス及び自社腕章を着用すること。</p>	<p>事業者が利用を求めるとは許容されず。</p>
<p>エ 取材人数は、出来る限り少なくすること。</p> <p>オ 囲み取材・インタビュースタッフは、競技者同意のもと、身体的距離（競技者と取材者及び取材者同士の距離）を確保するとともに、簡潔に短時間で実施すること。なお、指定された場所以外では取材・インタビュースタッフが行わないこと。</p>	<p>エ 取材人数は、出来る限り少なくすること。</p> <p>オ 囲み取材・インタビュースタッフは、競技者同意のもと、身体的距離（競技者と取材者及び取材者同士の距離）を確保するとともに、簡潔に短時間で実施すること。なお、指定された場所以外では取材・インタビュースタッフが行わないこと。</p>	<p>事業者が利用を求めるとは許容されず。</p>
<p>④ 視察員</p> <p>ア 大会参加日の14日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。</p>	<p>④ 視察員</p> <p>ア 大会参加日の10日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動履歴を記録すること。</p>	<p>事業者が利用を求めるとは許容されず。</p>

<p>イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示(提出)すること。</p> <p>ウ 視察は事前申請とし、県又は市町村実行委員会が定める手続き等に従うこと。</p> <p>エ 視察は感染防止の観点から、必要最小限の人数とする。</p> <p>オ 会場内では、指定された場所のみで視察を行うこと。</p>	<p>ウ 視察は事前申請とし、県又は市町村実行委員会が定める手続き等に従うこと。</p>
<p>⑤ 会場設置者</p> <p>ア 大会参加日の14日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を毎日記録すること。</p>	<p>⑤ 会場設置者</p> <p>ア 大会参加日の10月4日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を毎日記録すること。</p>
<p>イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示(提出)すること。</p>	
<p>⑥ 売店事業者</p> <p>ア 大会参加日の14日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を記録すること。</p>	<p>⑥ 売店事業者</p> <p>ア 大会参加日の10月4日前から毎日、健康アプリ等により起床時体温、健康状態及び行動歴を記録すること。</p>
<p>イ 参加当日は、会場受付へ健康アプリ等を画面提示(提出)すること。</p>	
<p>ウ 出店(出展)者は、マスク・手袋等を着用し、現金等の受け渡しが発生する場合はトレーを介して行うこと。</p>	<p>ウ 出店(出展)者は、マスク手袋等を着用し、現金等の受け渡し後には手指消毒を発生する場合はトレーを介して行うこと。</p>
<p>エ 人と人が対面する場所には、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合は、出店(出展)者はマスクのほかフェイスシールド等を着用すること。</p>	<p>エ 人と人が対面する場所には、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合は、出店(出展)者は、マスクのほかフェイスシールド等を着用すること。</p> <p>飲食店第三者認証基準に合わせた修正) 飲食店第三者認証基準に合わせた修正) 事業者が利用者又は従業員にマスク着用を求めるとは許容される。</p>
<p>オ 参加者が身体的距離をおいて並べるよう人と人との十分な間隔を空けた整列を促すなどの対応を行うこと。</p>	

<p>と。 力 休憩所を設置する場合は、密を避けることができ るよう座席数や席の配置に留意すること。 キ 設置する備品（テーブル・椅子等）は定期的に消 毒すること。</p> <p>ク 対面での飲食の回避及び食事中的会話の自粛、会 話が必要な場合のマスク着用を促すこと。</p> <p>ケ これらの感染防止対策を講じることができない場 合は、出店（出展）をできないものとする。</p> <p>⑦ 観客</p> <p>ア 氏名及び連絡先の提出、体調管理チェックシート の記入等、県又は市町村実行委員会の要請があった場 合は協力すること。 イ 飛沫感染や接触感染防止のため、以下による応援 は控えること。</p>	<p>ク 対面での飲食の回避及び食事中的会話はの自粛す ること。会話が必要な場合のマスク着用を促すこと。</p> <p>ケ これらの感染防止対策を講じることができない場 合は、出店（出展）をできないものとする。</p> <p>(7) 大声で歌う、大声を出しての声援、掛け声、指 笛</p> <p>(イ) タオル等を振り回す (エ) ハイタッチ、肩組み</p> <p>ウ 次の応援は、大会運営に支障が生じない範 囲及び程度において容認する。 なお、応援に当たっては、身体的距離を確 保し、他の客との接触は避ける。 (7) プレーの拍手、拍手による応援 (イ) ステイックバルーン、ハリセン等の使用 (ウ) タオルを広げて振る、又は回す</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策 の基本的対処方針の変更により 修正(R5.2.10 二の(4)) 着用が効果的な場面に含まれて いない。</p>
<p>(イ) メガホン、トランペットなど道具・楽器の使用</p> <p>(ウ) タオル等を振り回す (エ) ハイタッチ、肩組み</p>	<p>(7) 大声で歌う、大声を出しての声援、掛け声、指 笛</p> <p>(イ) タオル等を振り回す (エ) ハイタッチ、肩組み</p> <p>ウ 次の応援は、大会運営に支障が生じない範 囲及び程度において容認する。 なお、応援に当たっては、身体的距離を確 保し、他の客との接触は避ける。 (7) プレーの拍手、拍手による応援 (イ) ステイックバルーン、ハリセン等の使用 (ウ) タオルを広げて振る、又は回す</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策 の基本的対処方針の変更により 大声あり・なし削除 (R5.1.27 (5)の3)の(イベント 等の開催制限)の①)</p> <p>「いちご一会栃木国体競技会に おける新型コロナウイルス感染 症感染防止対策ガイドライン」 第4版により修正</p>

(E) フラッグ（新聞紙大の手旗）を振る等

選手との握手、ハイタッチ、会話等を行わないこと。

選手との握手、ハイタッチ、会話等を行わないこと。

6 競技会等において実施すべき事項

(1) 役割分担

① 県実行委員会

本ガイドラインの改定及び関係者への周知を行う。
 感染症対策に関し、関係機関との調整を行う。
 正式競技及び特別競技における感染防止対策に係わる参加条件を定める。

② 市町村実行委員会

本ガイドライン等に基づき、各競技会場等における具体的な感染防止対策を競技団体と検討し、実施すること。また、当該対策や入場の可否等については、事前に参加者へ周知や提供等を行い、会場等での混乱を避けるよう努めること。

健康アプリリ等により参加者（競技会役員、競技係員、競技会補助員（ボランティアを含む）、報道員、視察員、会場設営者、売店事業者、観客）の体調把握を行うこと。
 提出された体調管理チェックシート等の管理には十分留意し、必要がなくなつた時点で速やかに廃棄すること。

③ 競技団体

健康アプリリ等により参加者（競技役員、競技補助員）の体調管理を行うとともに、体調管理チェックシート（競技役員、競技補助員、選手団分）については、取りまとめの上、市町村実行委員会へ提出すること。

本ガイドライン及び各中央競技団体等が定めるガ

正式競技及び特別競技における感染防止対策に係わる参加条件を定める。

健康アプリリ等により参加者（競技会役員、競技係員、競技会補助員（ボランティアを含む）、報道員、視察員、会場設営者、売店事業者、観客）の体調把握を行うこと。

健康アプリリ等により参加者（競技役員、競技補助員）の体調管理を行うとともに、体調管理チェックシート（競技役員、競技補助員、選手団分）については、取りまとめの上、市町村実行委員会へ提出すること。

<p>イドラインに基づき、適切な感染防止対策を講じた競技運営を行うこと。</p> <p>ウ 競技会場ごとに、感染症対策の確実な実施を促すほか、感染者が発生した際の対応に関して総合的な窓口となる感染防止対策責任者を配置すること。</p> <p>(2) 予防対策 (ア) 共通事項 ① 手指衛生の励行 ア 会場等では、出入口、受付、控室など、随所に手指用のアルコール消毒液（以下「手指消毒アルコール」という。）を設置し、常時、手指の消毒が可能な環境を整え、場内アナウンス等を行うこと。</p> <p>(4) 会場等の手洗い場には、石けん（ポンプ式が望ましい）を用意するとともに、参加者に対し手洗いに手を拭くためのマイタオルの持参を求めること。</p>	<p>(4) 会場等の手洗い場には、石けん（ポンプ式が望ましい）を用意するとともに、参加者に対し手洗いに手を拭くためのマイタオルの持参を求めること。</p>	
<p>イ 飛沫の抑制 会場等では、マスク（品質の確かな、できれば不織布）の着用や、大声での声援、掛け声、会話を行わないこと、周知・徹底を図り、そうした行為を促す者もいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じること。</p> <p>ウ 3密の回避 (7) 密閉空間の回避 選手控室、役員控室などの個室については、窓の開放及び換気扇等の利用により常時換気、又は定期的（目安：毎時2回以上かつ1回5分以上）な換気を実施すること。</p>	<p>イ 飛沫の抑制 会場等では、マスク（不織布・非織布マスク推奨品質の確かな、できれば不織布）の着用や、大声での声援、掛け声、会話を行わないことなどの周知・徹底を図り、そうした行為を促す者もいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じること。</p> <p>イウ 3密の回避 (7) 密閉空間の回避 選手控室、役員控室などの個室については、機械換気による常時換気又は窓開け換気を実施すること。窓の開放及び換気扇等の利用により常時換気、又は定期的（目安：毎時2回以上かつ1回5分以上）な換気を実施すること。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により削除 (R5. 2. 10 二の(4))</p> <p>「スポーツイベントの開催における感染拡大予防ガイドライン」の改訂により修正 (R4. 12. 26 3の(4) の5))</p>

<p>(イ) 密集場面の回避 (a) 会場等においては、人と人との接触を可能な限り避け、身体的距離を確保できるよう対策を講じること。</p>	
<p>(b) 人が並ぶ可能性がある場所では、目印の設置やスタッフによる呼びかけなどにより、可能な限り身体的距離を確保するための対策を講じること。</p>	<p>(b) 人が並ぶ可能性がある場所では、目印の設置やスタッフによる呼びかけなどにより、可能な限り身体的距離を確保するための対策を講じること。</p>
<p>(c) 休憩時間や待合場所での密集も回避するための対策を講じること。</p>	
<p>(ウ) 密接の回避 人と人が近距離で対面して話す場所には、可能な限り飛沫感染防止のため透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合はマスクを着用すること。ほかフェイスシールド等を着用するよう努めること。</p>	<p>(ウ) 密接の回避 人と人が近距離で長時間対面して話す場所には、換気を徹底するとともに、可能な限り飛沫感染防止のため透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合は、受付等の担当者はマスクを着用すること。ほかフェイスシールド等を着用するよう努めること。</p>
<p>(エ) ゾーニングの確保 選手・監督等と観客の導線は可能な限り分け、立入禁止の掲示やロープなど、両者が交わることがないようゾーニングに努めること。</p> <p>エ 施設内の消毒 不特定多数の者が触れられる場所（手すり、ドアノブ、水洗トイレのレバー、テーブル、椅子等ウイルスが付着する可能性のある場所）については、こまめに消毒すること。</p> <p>オ 飲食の制限 飲食可能エリアにおいては、飛沫感染等を低減するための対策を講じること。</p> <p>② 個別事項（エリア別） ア 競技エリア 競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体等が定めるガイドラインに従い実施すること。</p>	<p>(エ) ゾーニングの確保 選手・監督等と観客の導線は可能な限り分け、立入禁止の掲示やロープなど、両者が交わることがないようゾーニングに努めること。</p> <p>エ 施設内の消毒 不特定多数の者が触れられる場所（手すり、ドアノブ、水洗トイレのレバー、テーブル、椅子等ウイルスが付着する可能性のある場所）については、定期的に消毒すること。</p> <p>オ 飲食の制限 飲食可能エリアにおいては、飛沫感染等を低減するための対策を講じること。</p> <p>② 個別事項（エリア別） ア 競技エリア 競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体等が定めるガイドラインに従い実施すること。</p>

「スポーツイベントの開催における感染拡大予防ガイドライン」の改訂により修正
(R4.12.26 3の(2)の④ 換気・アクリル板等設置)

<p>イ 受付等</p> <p>(ア) 検温の実施や、健康アプリ等により参加者の体調把握を確実に、不備がある場合や、感染が疑われるような場合は、参加の辞退も含め、適切な対応をとること。</p>	<p>(イ) 人と人が対面する場所には、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合は、受付等の担当者はマスクのほかフェイスマスクを着用すること。</p> <p>(ウ) 身体的距離を適切に並べないように目印の設置等を行うこと。</p> <p>(エ) 受付や入退場時の滞留、密集を回避するため、事前申請や代表受付、時間差入場、動線区分等の工夫を行うこと。</p>	<p>(イ) 人と人が近距離で長時間対面して話す場所には、換気を徹底するとともに、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置すること。設置できない場合は、受付等の担当者はマスク着用のほかフェイスマスクを着用するよう努めること。</p>	<p>「スポーツイベントの開催における感染拡大予防ガイドライン」の改訂により修正 (R4.12.26 3の(2)の④ 換気・アクリル板設置)</p>
<p>(オ) 受付や招集所では、大声を出さないように、案内表示の掲示やハンドマイク等を活用すること。</p> <p>(カ) 手指消毒や共用物品（筆記用具など）の消毒を実施すること。</p>	<p>ウ 手洗い場所・トイレ</p> <p>(ア) 手洗い場には石けん（ポンプ式が望ましい）を用意すること。また、手洗いに手を拭くためのペーパータオルを必要に応じて用意すること（手指を乾燥させる設備は使用しないこと）。</p>	<p>ウ 手洗い場所・トイレ</p> <p>(ア) 手洗い場には石けん（ポンプ式が望ましい）を用意すること。また、手洗いに手を拭くためのペーパータオルを必要に応じて用意すること（手指を乾燥させる設備は使用しないこと）。</p>	<p>「スポーツイベントの開催における感染拡大予防ガイドライン」の改訂により削除 (R4.12.26 3の(4)の①の③)</p>
<p>(イ) 身体的距離を適切に並べないように目印の設置等を行うこと。</p> <p>エ 控室・更衣室等の諸室</p> <p>(ア) 広さにはゆとりを持たせ、レイアウトを工夫し、密になることを避けること。</p> <p>(イ) ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に</p>			

<p>入室する人数を制限する、または別室を用意など措置を講ずること。</p> <p>(ウ) 換気扇を回す、窓を開ける等、換気に配慮すること。</p>	
<p>オ 観客席</p>	
<p>(7) 屋内競技では収容定員の50%以内とする。</p>	<p>青森冬季大会における新型コロナウイルス感染症防止対策ガイドラインにより修正</p>
<p>(イ) 屋外競技で、収容定員のある会場は、収容定員の50%以内とする。</p>	<p>(7) 屋内競技では収容定員の50%以内のうち、観客席として割り当てられた数を上限として運用する。</p>
<p>(ウ) 収容定員のない会場は、人と人との距離を十分に確保する（1m以上）。</p>	<p>(イ) 屋外競技で、収容定員のある会場は、収容定員の50%以内のうち、観客席として割り当てられた数を上限として運用する。</p>
<p>(エ) 仮設スタンド等、収容可能人数の算出が可能な観客席を設置する場合は、収容可能人数の50%以内とする。</p>	<p>(ウ) 収容定員のない会場は、人と人との距離を十分に確保すること（1m以上）。</p>
<p>(オ) 選手団用の座席を設ける場合は、一般の観客席と区分けし、極力離れた場所とすること。</p>	<p>(エ) 仮設スタンド等、収容可能人数の算出が可能な観客席を設置する場合は、収容可能人数の50%以内のうち、観客席として割り当てられた数を上限として運用する。</p>
<p>(カ) 観客席には、応援時の禁止事項や観戦時の注意事項等を掲示すること。</p>	
<p>(キ) 可能な限り感染防止対策を行ったうえで、原則、観客とするが、競技会場の特性上、十分な感染防止対策を講ずることが困難な状況と見込まれる場合には、無観客を検討すること。</p>	
<p>(ク) 無観客とする場合は、あらかじめ、県実行委員会と協議するとともに、インターネット配信等の代替措置を可能な限り講ずること。</p>	

(ケ) 観客数が5,000人超の競技会を実施しようとする場合は「感染防止安全計画」を策定し、県実行委員会へ提出すること

(ク) 収容人数が観客数が5,000人を超え、かつ収容率が50%を超えるの競技会を実施しようとする場合は「感染防止安全計画」を策定し、県実行委員会へ提出すること。

カ 取材エリア

(ア) 競技や会場の特性に応じて、取材エリアや撮影場所、取材ルールを定め、報道員へ周知すること。

(イ) ミックスゾーンは原則として設置しないこととし、設置する場合は柵などで身体的距離を確保し、3密を避けること。

(イ) ミックスゾーンを**は原則として設置しないこと**とし、設置する場合は、柵などで身体的距離を確保し、3密を避けること。

(ウ) 取材場所は、アクリル板の設置や目印の設置等で身体的距離を確保するほか、オンラインでの実施等も検討すること。

キ おもてなし、売店、休憩所等

(ア) 3密の回避や身体的距離の確保など、感染防止対策を講じること。

(イ) 食事可能エリアにおいては、対面飲食の回避など飛沫防止の対策が講じられるよう売店事業者等へ指導すること。

(ウ) 休憩所を設置する場合は、密を避けることができよう座席数や席の配置に留意すること。

(エ) 十分な感染対策が講じられない場合は、設置の中止を検討すること。

③ 各種会議、開始式、表彰式

ア 各種会議

監督会議等については、会議の運営方法や伝達事項、議題等の見直しを行った上で、書面やオンライン開催など、実施方法について検討すること。

イ 開始式、表彰式

(ア) 各競技会の開始式は、感染防止の観点から、原則実施しない。諸般の事情により実施する必要がある場合には、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮など簡素化に努め、感染防止対策を講じること。

(イ) 表彰式を実施する場合は、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮など簡素化に努め、感染防止対策を講じること。

(ウ) 競技会に係るレセプション等は、感染防止の観点から、実施しない。

(ウ) 競技会に係るレセプション等は、感染防止の観点から、実施しないこと。

7 宿泊、輸送

(1) 宿泊

① 県実行委員会及び市町村実行委員会が実施（合同宿業務）

ア 配宿予定の宿泊施設に対し、宿泊施設説明会等の機会を通じ、「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」（全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟）の遵守を依頼すること。

イ 宿泊者に対し、以下の「宿泊に当たっての留意事項」について宿泊申込のWebシステム等により協力依頼を行うこと。

② 市町村実行委員会及び各競技団体が実施（合同配宿業務の対象とならない公開競技、デモンストレーションスポーツ等）宿泊者に対し、参加申込等の機会を通じ、以下の「宿泊に当たっての留意事項」について協力依頼を行うこと。

【宿泊に当たっての留意事項】

ア 基本的な感染防止対策の徹底

(ア) 身体的距離を確保し、従業員や他の宿泊者との接触を避ける。

<p>(イ) 原則としてマスクを着用する。</p> <p>(ウ) 定期的に手洗い、手指消毒を行う。</p> <p>(エ) 入館時の検温等、感染防止のために行う宿泊施設の指示に従って行動する。</p> <p>(オ) 宿泊施設滞在中の外出は、地域における感染状況や医療体制を十分考慮して必要性を判断する。</p> <p>イス</p> <p>フロント、ロビー、エレベーター等の共用スペース</p> <p>(7) フロントでの手続きは代表者がまとめて行う。</p> <p>(イ) ロビーでの待機時、エレベーター利用時等は、分散して3密を避ける。</p> <p>客室</p> <p>(7) 同室者がいる場合は、客室内でもマスクを着用する。</p>	<p>(イ) 原則としてマスクを着用する。</p> <p>(イ) 定期的に手洗い、手指消毒を行う。</p> <p>(ウ) 入館時の検温等、感染防止のために行う宿泊施設の指示に従って行動する。</p> <p>(エ) 宿泊施設滞在中は、不要不急の外出を控える。宿泊施設滞在中の外出は、地域における感染状況や医療体制を十分考慮して必要性を判断する。</p> <p>(7) フロントでの手続きは代表者がまとめて行う。</p> <p>(7) 同室者がいる場合は、客室内でもマスクを着用する。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により削除 (R5.2.10 二の(4)感染防止策)着用が効果的な場面に含まれていない。</p> <p>栃木や青森等のガイドラインに従い修正</p>
<p>(イ) 定期的に窓を開けて換気を行う。空調による換気が可能な場合は常時換気を行う。</p> <p>(ウ) トイレ使用後はフタを閉めてから水洗する。</p> <p>食事会場</p> <p>(7) 会場に入る前に手洗い・手指消毒を行い、食事開始までマスクを着用する。</p> <p>(イ) 会場での着席方法や滞在時間について指示があった場合には、これに従う。</p>	<p>(イ) 定期的に窓を開けて換気を行う。空調による換気が可能な場合は常時換気を行う。</p> <p>(ウ) トイレ使用後はフタを閉めてから水洗する。</p> <p>(7) 会場に入る前に手洗い・手指消毒を行う。食事開始までマスクを着用する。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により削除 (R5.2.10 二の(4)感染防止策)着用が効果的な場面に含まれていない。</p> <p>飲食店第三者認証の基準にあわせて削除(コロナ対策課による修正)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により削除</p>

<p>(ウ) 食事中の会話は自粛する。会話が必要な場合は、食事中であってもマスクを着用する。浴室等浴室、脱衣場及び休憩室では、他の者との身体的距離を確保し、会話を控える。</p>	<p>(ウ) 食事中の会話は自粛する。会話が必要な場合は、食事中であってもマスクを着用する。</p>	<p>(R5.2.10 二の(4)感染防止策) 着用が効果的な場面に含まれていない。</p>	
<p>(2) 輸送</p>	<p>① 公共交通機関等における感染予防 参加者が公共交通機関等を利用して移動する際は、マスクの着用及び会話の自粛、石けんによる手洗い、手指消毒用アルコールによる消毒などの基本的な感染予防を徹底するとともに、感染予防について交通事業者の指示があった場合には、これに従うこと。</p> <p>② 県実行委員会が実施 バス事業者に対し、「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(日本バス協会)及び「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」(貸切バス旅行連絡会)に沿った感染予防対策(バス車内における手指消毒剤の装備、運行中の車内換気、仕業終了後の車内消毒等)の確実な実践の遵守を依頼する。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により修正(R5.2.10 二の(4))着用が効果的な場面に含まれていない。</p>	
<p>③ 市町村実行委員会及び各競技団体が実施</p>	<p>ア バス事業者等に対し、業種別ガイドライン(「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(日本バス協会)、及び「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」(貸切バス旅行連絡会)並びに「タクシーにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(全国ハイヤー・タクシー連合会))の遵守を依頼すること。</p> <p>イ バス等利用者に対し、以下の「バス等利用に当たっての留意事項」について協力依頼を行うこと。 【バス等利用に当たっての留意事項】 (7) 基本的な感染防止対策の徹底 (a) 原則としてマスクを着用する。</p>	<p>ア バス事業者等に対し、業種別ガイドライン(「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(日本バス協会)、及び「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」(貸切バス旅行連絡会)及び並びに「タクシーにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(全国ハイヤー・タクシー連合会))の遵守を依頼すること。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により修正(R5.2.10 二の(4))着用が効果的な場面に含まれていない。</p>
<p>(a) 原則としてマスクを着用する。</p>	<p>(a) 原則としてマスクを着用する。</p>	<p>(a) 原則としてマスクを着用する。</p>	

<p>(b) 飲食はできる限り控え、食事中的の会話は自粛する。特に大声による会話は行わない。</p> <p>(c) 乗車前に手指を消毒する。</p> <p>(イ) 乗車時及び降車時</p> <p>(a) 乗車待機時は、できる限り身体的距離を確保する。</p> <p>(b) 通路に立ち列ができないよう、順次に乗車又は離席する。</p> <p>(ウ) 乗車中</p> <p>(a) できる限り他の利用者と距離を置いて着席する。</p> <p>(b) 往路・復路で同じ利用者が乗車する場合には、できる限り同じ席に着席する。</p> <p>8 総合開・閉会式 総合開・閉会式は、本ガイドライン等に準ずる。</p>	<p>(a) (b) 飲食はできる限り控え、食事中的の会話は自粛する。特に大声による会話は行わない。</p> <p>(b) (a) 乗車前に手指を消毒する。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更により削除 (R5.2.10 二の(4)感染防止策)着用が効果的な場面に含まれていない。</p>
<p>9 体調不良者発生時の対応 「燃ゆる感動かごしま国体 体調不良者対応マニュアル（仮称）」を別途、定める。</p> <p>10 開催の可否判断 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じ、主催者間で協議の上、開催の可否を決定する。</p> <p>11 その他 本ガイドラインに定めのない事項については、「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」（公益財団法人日本スポーツ協会）を準用する。</p>		

〔1〕文化プログラム

1 目 的

多くの県民が文化・芸術活動を通じて「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に参加することにより、開催気運を醸成し、鹿児島らしさを生かした県民総参加の大会の実現を目指すとともに、本県の誇る文化や伝統など、多彩な魅力を全国に発信するため、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会文化プログラム事業を実施する。

2 事業概要

(令和5年3月7日現在)

※ ★印がついている事業は、前回の国体委員会後に申込みがあったもの、(中止)とあるものは、承認後に中止が決定した事業です。

※ 二重下線がついているところは、前回の国体委員会後に変更があったものです。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 児 島 市	錦江湾公園はなまつり	令和5年4月23日(日)(予定)	公園内の約240種、1,300本のバラが見頃を迎え、色とりどりの花と香りを楽しめます。また、花と緑の講習会や散策オリエンテーリングなど、様々な催しが行われます。
		錦江湾公園	
	RunRunトレイルかごしまinグリーンファーム	令和5年4月23日(日)	走って、収穫して、食べる！全国初の農業体験×トレイルランニング大会。1周約2.5km、標高差約130mの自然遊歩道を使用したコース。
		鹿児島市観光農業公園(グリーンファーム)	
	薩摩偉人 維新伝心隊による「維新演劇シアター」	令和5年5月上旬～(予定)	明治維新期の史実を現代風にコミカルに描いた演劇、かごしま弁講座なども織り交ぜ、鹿児島ゆかりの偉人たちに扮し語りかけられる歴史物語の舞台上演。
		鹿児島市維新ふるさと館	
	第13回博物館まつり	令和5年5月21日(日)	国際博物館の日(毎年5月18日)を記念し開催。博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを多数実施し、自然科学の楽しさを体験できる貴重な機会。
		鹿児島県立博物館	
	第38回 む 展	令和5年5月30日(火)～6月4日(日)	武蔵野美術大学卒業生の有志による展覧会。鹿児島に縁のある者が出張し、1982年に第1回目を開催。2023年で38回を数える。基本、年1回鹿児島市立美術館で開催。
		鹿児島市立美術館 1階第1, 第2, 第3展示室	
	ジュニアヨット教室	令和5年5月頃の土日(全5回講座)	小中学生を対象に、全5日間の講座(講義・実技)を通して、初心者レベルでのセーリングが可能な技術を習得できるヨット教室。(オプティミスト級ヨット)
		平川ヨットハーバー	
	シーカヤック体験講座	令和5年5月～6月の土曜日または日曜日	錦江湾を活用し、鹿児島の豊かな自然を感じながら2人乗りシーカヤックの体験ができる講座。親子対象の日程と、一般(高校生以上)対象の日程がある。
		磯海水浴場 または 生見海水浴場	
かごしまヨット教室	令和5年5月頃の土日(全5回講座)	全5日間の講座(講義・実技)を通して、初心者レベルでのセーリングが可能な技術を習得できるヨット教室。	
	平川ヨットハーバー		
第72回南日本書道展	令和5年6月6日(火)～6月11日(日)(予定)	1951年に第1回展が始まった公募展。一般の部、学童の部に加えて、今回から高校の部を新設。展覧会では入賞入選作や委嘱作家の作品などを展示。	
	鹿児島県歴史・美術センター黎明館		
令和5年度第1回黎明館企画展「初公開資料展 幕末・維新」(仮)	令和5年6月6日(火)～8月27日(日)(休館日あり)	幕末・維新期の収蔵資料の中から、貴重な内容を含みながらも展示機会に恵まれていない資料を紹介する。現代語訳を用意し、わかりやすく解説する。	
	鹿児島県歴史・美術センター黎明館		
令和5年度 親子読書研修会	令和5年6月25日(日)	親子読書の説明や、県内読書グループによる取組発表・実演、講演会など	
	かごしま県民交流センター 県民ホール		
第53回南日本写真展	令和5年6月27日(火)～7月2日(日)	単写真、組み写真の2部門に、例年千点を超える出品がある。展覧会では日常・自然の営みや世相を捉えた作品などから選ばれた入賞入選作を展示。	
	鹿児島市立美術館		
生涯学習ふれあい展示①	令和5年7月8日(土)～7月16日(日)	県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の成果を発表する場及び市町村の体験活動などの各種情報を提供。	
	かごしま県民交流センター6階ギャラリー第1		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 児 島 市	★鹿児島市eスポーツフェスタ (仮)	令和5年7月8日(土) センターラス天文館	新たなスポーツコンテンツとしてのeスポーツの振興や認知度向上、交流人口の拡大を目的として、eスポーツイベントを開催する(仮)
	第42回南日本ジュニアピアノ コンクール	令和5年7月中旬～8月下旬※優秀賞受 賞者演奏会開催予定は8月下旬 南日本新聞会館みなみホール	参加資格は高校生以下。公開の予選と本選で優秀賞と入選を決める。後日、優秀賞受賞者による演奏会で、南日本音楽コンクールフレンズコンサートの出演者を選出。
	ヨットとふれあう体験帆走	令和5年7月頃 平川ヨットハーバー	指導者が操作するスナイプ級ヨットに同乗し、帆走体験ができる(1回20分から30分程度)
	第6回錦江湾潮風フェスタ	令和5年7月下旬(予定) ウォーターフロントパークほか	多くの観光客や市民に鹿児島市の貴重な観光資源である錦江湾や桜島の魅力を感じてもらうため、「錦江湾潮風フェスタ」を開催する。
	第45回「少年の主張鹿児島県 大会」	令和5年8月6日(日)(予定) 鹿児島県青少年会館	人格形成で重要な時期にある中学生が、日常生活の中で考えていることを広く県民に訴え、社会の一員としての自覚を促し、中学生の健全育成に対する県民の理解を深める。
	文化財研修講座	令和5年8月上旬 未定	県内の文化財に係る講演等を通して、文化財への理解と認識を深め、文化財愛護思想の普及を図り、文化財保護行政の一層の推進を図る。
	南日本小学生バレーボール 2023年大会	令和5年8月上旬 南栄リース桜島アリーナ(予定)	鹿児島県内のバレーボールに親しむ小学生相互の親睦と連帯を深めるとともに、心身の鍛錬に努めスポーツの振興を図る。
	南日本U-12サッカー大会	令和5年8月19日(土)～令和5 年8月23日(水) 南栄リース桜島グラウンド・南栄 リース桜島広場	サッカーに親しむ子供たちの技術向上と心身の育成・発達を図り、大会を通して親睦を深め相互の友情の輪を広げ、正しく創造力豊かな人間を育成しスポーツ振興に努める。
	第21回かごしま錦江湾サマー ナイト大花火大会	令和5年8月19日(土) 鹿児島港本港区	桜島・錦江湾ジオパークのエリアにある活火山桜島と波静かな錦江湾という世界に誇れる自然景観を背景に、夏休みの一大イベントとして開催。
	第1回貴重資料紹介展	令和5年8月中旬～ 鹿児島県立図書館 ロビー	鹿児島県立図書館所蔵の貴重資料の公開
	かごしまラバーズプロジェク ト事業	令和5年8月～12月頃 未定	鹿児島市の多彩な魅力を磨き、発信するため、市民や首都圏の若者などを対象としたワークショップや首都圏報告会・交流会を開催。“鹿児島ファン”の拡大を図る。
	かごしま国体関連展示	令和5年9月1日(木)～10月31 日(火) 鹿児島市立天文館図書館	2023年10月7日から10月30日にかけて実施される「かごしま国体」「かごしま大会」の認知促進、啓発を目的とした関連展示を天文館図書館にて実施する。
	令和5年度第2回黎明館企画 展「古代末・中世初の領主居 館」(仮)	令和5年9月5日(火)～11月26 日(日)(休館日あり) 鹿児島県歴史・美術センター黎明 館	令和5年9月末開催を計画する黎明館企画特別展「中世の争乱と南九州」(仮)に関連し、展示内容の前提となる中世前期の南九州の領主の様子について紹介。
	第1回かごしまの歴史文化講 演会	令和5年9月上旬 鹿児島県立図書館 大研修室	鹿児島の歴史に関する講演会
	第32回シルバー文化作品展	令和5年9月(期間未定) 鹿児島県歴史・美術センター黎明 館	高齢者の趣味活動や文化創作意欲を高めることにより、心身ともにすこやかな生きがいを推進することを目的に、高齢者の創作した文化作品を展示・表彰する。
	ゆめ・ときめき鹿児島ねんり ん大会	令和5年9月頃 川商ホール	功労者表彰及び地域芸能大会の開催
	第2回鹿児島県高校対抗eス ポーツ選手権大会 全国高校e スポーツ交流大会	令和5年9月または10月(予定) 南日本新聞会館みなみホール	鹿児島県内の高校生主体で企画・運営するeスポーツ高校対抗戦(団体戦・個人戦)および全国の高校生を対象としたオープン戦。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 児 島 市	令和5年度黎明館企画特別展「中世の争乱と南九州の武士たち」(仮)	令和5年10月1日(日)～令和5年11月5日(日)(予定)(休館日あり) 鹿児島県歴史・美術センター黎明館	鎌倉時代の蒙古襲来などに、南九州の武士たちがどのように対応したかについて、軍勢催促状や軍忠状などの史料を中心に、関連する考古資料や絵画資料等を基に紹介。
	市民一斉清掃「クリーンシティかごしま2023」	令和5年10月1日(日)～11月30日(木) 町内会等、団体の活動区域内	市内全域における一斉清掃活動を行う。また、町内会等が実施する清掃活動で出たごみの回収を行う。
	第24回かごしま木材まつり	令和5年10月28日(土)～10月29日(日) イオンモール鹿児島1階「空の広場」「水の広場」「インフォメーション横特設会場」	県内で作成された木製品等の展示により、県民の県産材への理解を深めるとともに、その普及を通じて、県産材の需要拡大及び業務の活性化に資することを目的とする。
	生涯学習ふれあい展示②	令和5年10月28日(土)～11月5日(日) かごしま県民交流センター6階ギャラリー第1	県民が生涯学習として取り組んでいる創作・文化活動の成果を発表する場及び市町村の体験活動などの各種情報を提供。
	全国スポーツ写真展	令和5年10月頃(予定) 鹿児島県庁1階ロビー	全国スポーツ写真コンクール2023の入賞作品を展示 ※全国スポーツ俳句展と同時開催。
	全国スポーツ俳句展	令和5年10月頃(予定) 鹿児島県庁1階ロビー	第3回 全国スポーツ俳句コンクールの入賞作品を展示 ※全国スポーツ写真展と同時開催。
	農福連携マルシェ2023「秋の収穫祭」	令和5年10月(予定)2日間開催 鹿児島中央駅アミュ広場	①障害者就労施設等による生鮮野菜や加工品等の販売 ②障害者就労施設等によるイベント(参加施設の利用者による楽器演奏等)
	2023 かごしまの新特産品コンクール	令和5年10～11月のうち1日(予定) 鹿児島サンロイヤルホテル(予定)	県内で新たに開発・製造・改良された商品のコンクール。入賞商品を広くPRすることにより、その販路拡大に努め、もって活力ある地場産業の育成・振興に寄与する。
	秋のお祭り「薩摩文化の祭典IN石橋記念公園」	令和5年10月下旬～令和5年11月上旬(うち1日) 石橋記念公園	市無形文化財「西田橋地突唄」「上町傘鉾」実演、石橋歴史パネル展示他。
	第7回「ぞ展」～百花繚乱、造形を超えて～	令和5年10月28日(土)～11月5日(日) 長島美術館 別館 地下展示場	鹿児島県在住者の造形美術グループ展。2017年から年に1回、長島美術館にて開催。今回で7回目。平面(油絵、イラスト、写真、版画)から立体造形まで約150点展示予定。
	第72回おはら祭	令和5年11月2日(木)～令和5年11月3日(金・祝) 天文館電車通り一帯	南九州を代表する市民のまつりとして、また、多くの観光客を誘致できる魅力的な観光イベントとして「おはら祭」を開催し、観光都市鹿児島のアピールにつなげる。
	第8回かごしま食育フェスタ	令和5年11月4日(土) AMU広場	食育の推進を図るため、各種展示や体験、鹿児島の食材等の販売などを行うイベントです。
	令和5年度鹿児島県障害者保健福祉大会	令和5年11月9日(木) かごしま県民交流センター(県民ホール)	「障害者一人ひとりの人格と個性が尊重される社会づくり」を目指し、障害や障害者に対する県民の理解と認識をより一層深めることを目的とする。
	音楽や伝統芸能に触れ親しむイベント(予定)	令和5年11月18日(土)～11月19日(日) アミュ広場、歴史ロード維新ふるさとの道、加治屋まちの杜公園	音楽や伝統芸能などの文化芸術に触れ親しむ文化イベントを開催する。
	全国都道府県対抗eスポーツ選手権 2023 KAGOSHIMA	令和5年11月18日(土)、19日(日)(予定) センターラス天文館、天文館アーケード(予定)	全都道府県で予選が行われるeスポーツの全国大会。複数の競技タイトルで日本一を決める。「いきいき茨城ゆめ国体・大会」の文化プログラムとして開催され、本大会で5回目。
	第43回ランニング桜島大会	令和5年11月26日(日)(予定) 南栄リース桜島広場	日本ジオパークに認定されている活火山「桜島」の麓で開催されるランニング大会。【種目】ハーフマラソン、10km
	第34回 薩摩焼フェスタ	令和5年11月29日(水)～12月3日(日) かごしま県民交流センター	薩摩焼のブランドの確立と需要拡大及び消費者ニーズを的確に捉えた商品開発等の成果について、県内の窯元が一堂に会し県内外の皆様へ作品を紹介する。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿 児 島 市	第56回鹿児島県古武道大会	令和5年11月頃	鹿児島県にある古武道の10流派が、毎年年1回集まって演武大会を開催しています。大人から子供（小学生から最高年齢85歳まで）男女問わず参加しています。
		鹿児島市中央公民館（予定）	
	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」シンポジウム	令和5年11月（予定）	基調講演、パネルディスカッションなどを実施する。
		未定	
	すぽどんジュニアスポーツ EXPO(仮称)	令和5年11月頃（予定）	市内の小学生を対象に、鹿児島市スポーツ振興協会の加盟団体等によるスポーツ体験会等を行うことにより、スポーツへの興味・関心へのきっかけづくりの場を創出。
		鹿児島国際大学 フィールドハウス（予定）	
	あったか交流フェスタ2023	令和5年12月3日（日）	障害者週間に合わせて実施（あったかステージ、文化教室体験、展示即売会、障害者スポーツ体験、障害者の芸術文化に関する展覧会）
		ハートピアかごしま	
	令和5年度第3回黎明館企画展「南九州の山の民俗」（仮）	令和5年12月5日（火）～令和6年3月3日（日）（休館日あり）	信仰、狩猟・採集・焼畑、山仕事の切り口から、貴重な資料や写真をとおして、南九州の山の民俗を紹介する。
		鹿児島県歴史・美術センター黎明館	
	第2回かごしまの歴史文化講演会	令和5年12月23日（土）	鹿児島の歴史に関する講演会
		鹿児島県立図書館 大研修室	
	ほっとフェス	令和5年12月23日（土）～12月24日（日）	講演会、バックヤードツアー、ロビーコンサート、図書館ミニ講座、おはなしのじかんを開催。
		鹿児島県立図書館	
	第2回貴重資料紹介展	令和5年12月下旬～	鹿児島県立図書館所蔵の貴重資料の公開
		鹿児島県立図書館 ロビー	
	黎明館開館40周年記念シンポジウム	令和5年12月の土曜日、又は日曜日の午後（半日）	開館40周年を迎え、考古、歴史、民俗、美術・工芸それぞれの分野の研究者から、当館が鹿児島の歴史・文化に果たしてきた役割などをお話いただく
		鹿児島県歴史・美術センター黎明館	
	鹿児島市維新ふるさと館	通年	幕末の薩摩や日本の様子と明治維新を支えた英雄たちの姿を展示、映像、ゲームなどでわかりやすく紹介、体験できる観光施設。
		鹿児島市維新ふるさと館	
黎明館 常設展示	通年（休館日あり）	1階から3階にわたり、考古、歴史、民俗、美術・工芸それぞれの分野の資料を展示。鹿児島の歴史や文化に触れることができる。	
	鹿児島県歴史・美術センター黎明館		
鹿児島市立ふるさと考古歴史館 常設展示	通年（休館日あり）	鹿児島市の歴史を実物資料やパネルを用いて、わかりやすく紹介する。	
	鹿児島市立ふるさと考古歴史館		
かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館	通年	鹿児島にゆかりのある作家を中心とした文学作品や資料、ミニアスレチック、トリックアート、絵本のお城等	
	かごしま近代文学館・かごしまメルヘン館		
鹿児島市立科学館	通年	桜島や鹿児島の地史などに関する常設展示、ロケット発射場など宇宙開発に関する常設展示等	
	鹿児島市立科学館		
旧鹿児島紡績所技師館（異人館）	通年	日本初の洋式紡績工場である鹿児島紡績所の技術指導にあたったイギリス人技師の宿舎。平成27年に世界文化遺産に登録された。	
	旧鹿児島紡績所技師館（異人館）		
平川動物公園	通年	南国鹿児島らしい、緑に囲まれた自然の中で、楽しく、遊びながら動物の生態を観察したり、動物とのふれあいを通じて、自然保護や動物愛護の精神を学べる動物公園。	
	平川動物公園		
いおワールドかごしま水族館	通年	九州最大級の水族館。鹿児島の海の生きものを中心に約500種3万点を展示。世界最大の魚ジンベエザメやカツオ・マグロの群れ、大型のエイが泳ぐ黒潮大水槽は圧巻。	
	いおワールドかごしま水族館		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
鹿児島市	鹿児島市立美術館	通年	黒田清輝、藤島武二など郷土作家の作品、桜島など郷土の風景を描いた作品のほか、モネ、ピカソ、ロダンなど西洋の近現代美術の巨匠の作品を展示。
		鹿児島市立美術館	
	西郷南洲顕彰館	通年	西郷隆盛（南洲翁）に関する資料・ジオラマ等の常設展示等
		西郷南洲顕彰館	
	ランチタイムコンサート	毎週金曜日 ※閉庁時は除く	30分のミニコンサート
		市民アートギャラリー	
	桜島ビジターセンター	通年	桜島のメカニズム、歴史等の紹介
		桜島ビジターセンター	
	石橋記念公園・石橋記念館 平常展示	通年（休館日あり）	鹿児島市の甲突川にあった五石橋のうち、平成5年8月の集中豪雨災害の流出を免れた西田橋などを移設復元。五石橋の歴史や技術等を伝える展示等
石橋記念公園・石橋記念館			
どこでもヨガ	令和5年4月1日（土）～令和5年12月31日（日）期間内で月1回程度	鹿児島市内各所の季節を感じることができる自然の中や、人気の観光地等でヨガを行い、心身共にリフレッシュでき、鹿児島市の魅力を再発見できるイベント。	
	鹿児島市内各地		
KAGOSHIMAシティウォーク	令和5年4月1日（土）～令和5年12月31日（日）期間内に4回程度開催	鹿児島市内各地の歴史、文化、食、自然など、豊かな地域資源に触れながら楽しく歩くウォーキングイベント。	
	鹿児島市内各地		
すぼどんジュニア体カアップ 教室	令和5年4月～12月の期間内で計12コマ開催予定	子どもの体力向上および運動習慣の向上を目的とし、市内の小学4～6年生を対象とし、県内の大学の先生や民間講師の指導を年間通して受ける。	
	鹿児島市体育施設等		
鹿屋市	★南日本クロスカントリー大会 IN きほく	令和5年5月上旬（予定）	起伏のある輝北うわば公園の地形を生かしたクロスカントリー競争を開催
		輝北うわば公園	
	★かのやマリンフェスタ2023	令和5年7月中旬（予定）	バナナボート・SUPなどのマリンスポーツや、ビーチサンダルとばし・綱引きなどのマリンイベントを開催
		高須海岸、浜田海岸	
	★第54回 鹿屋市文化祭	令和5年11月4日（土）～11月5日（日）	市内文化団体による作品展示及び舞台発表
		鹿屋市文化会館	
★王子遺跡資料館	通年	弥生時代中期の王子遺跡から見つかった出土品と復元住居の展示	
	鹿屋市王子遺跡資料館		
★輝北歴史民俗資料館	通年	鹿屋市内の明治時代から昭和の暮らしの道具の展示	
	輝北歴史民俗資料館		
★串良歴史民俗資料室	通年	鹿屋市内の発掘調査で見つかった出土品の展示	
	串良ふれあいセンター内串良歴史民俗資料室		
枕崎市	こどもの日かつおまつり	令和5年5月4日（木）～5月5日（金）	子どもの健やかな成長を枕崎特産の縁起魚「かつお」にあやかろうと始まった祭りです。特産品即売会、かつお一本釣り大会、かつお節削り大会などを開催。
		南薩地域地場産業振興センター周辺	
	さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり	令和5年8月上旬（2日間）	昭和26年8月から航海の安全と大漁、五穀豊穡、商売繁盛、地場産業の振興を祈念して始められた、南薩摩最大の夏祭り。
枕崎漁港一帯			
枕崎市総合文化祭	令和5年10月22日（日）～11月17日（金）	市民や枕崎市文化協会会員による書道や絵画等の展示を行う。また、市民芸能祭では舞踊や歌などの舞台発表が行われる。	
	枕崎市市民会館/枕崎市文化資料センター南浜館		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
枕崎市	常設展「～郷土ゆかりの作家コレクションから～」	通年	南浜館のコレクションから、郷土ゆかりの作家である山口長男、海老原喜之助、吉井淳二、藤田嗣治などの作家の作品を中心に紹介・展示。
		枕崎市文化資料センター南浜館	
阿久根市	ひな女祭り	令和5年5月27日(土) ※対象者がいない場合は開催されない	佐潟地区で江戸時代以前から、旧暦の4月8日に子孫繁栄を願い行われる伝統的な祭り。同地区出身者(男性)の長女を背負い家族・親族等の関係者がハンヤ節を踊る。
		佐潟漁協広場	
	笠山観光農園	令和5年6月1日(木)～令和5年6月30日(金)	阿久根市の北部、脇本地区にある笠山は初夏の紫陽花、冬には鶴の北帰行が見られる穴場の観光スポット。
		笠山観光農園	
	海水浴場開設	令和5年7月1日(土)～令和5年8月31日(木)	阿久根市内3海水浴場の開設。阿久根大島海水浴場と脇本海水浴場は「快水浴場百選」にも選定。
		①阿久根大島海水浴場、②脇本海水浴場、③大川島海水浴場	
	阿久根みどこい夏まつり	令和5年7月29日(土)	パレードやハンヤ総踊りで盛り上がる阿久根の夏の風物詩
		阿久根市内各所	
	第25回あくね洋画展	令和5年8月26日(土)～令和5年9月3日(日)	県内屈指の風光明媚で豊かな郷土阿久根の魅力の再発見と文化の薫るまちづくりを目的として、ジュニアの部(小・中学生)と一般・高校生の部に分けて公募展を開催。
		風テラスあくね(阿久根市民交流センター)	
第76回阿久根市総合文化祭	令和5年11月4日(土)～11月5日(日)	市内の幼児・小・中・高の児童生徒及び各種生涯学習講座・文化協会等で活動している市民の作品の展示、演芸披露など1年間の活動成果を発表する。	
	風テラスあくね(阿久根市民交流センター)		
第40回あくねボンタンロードレース大会	令和5年12月3日(日)	ボンタンの生産地として知られる阿久根市において、黄色に色づくボンタン路で健康増進と体力の向上を図るとともにふるさとの味覚と香りを満喫するマラソン大会。	
	阿久根総合運動公園陸上競技場(発着場)		
阿久根市産業祭	令和5年12月中旬	阿久根の特産物の販売、お楽しみ抽選会、ステージイベント等	
	阿久根総合運動公園内 総合体育館		
寺島宗則記念館	通年	阿久根市出身の偉人である松木弘安(寺島宗則)の旧家で、松木弘安(寺島宗則)の生涯や功績を伝える歴史資料を展示。	
	寺島宗則記念館		
出水市	史跡めぐり歩こう大会	令和5年第2日曜日または第3日曜日	先人が残した旧跡等を歩いて訪ね、ふるさとの文化や歴史についての見聞を広め、身近にある景観や豊かな自然に接しふるさとを愛する豊かな心を育み健康増進を図る。
		出水市内	
	高尾野兵六踊り	令和5年9月23日(土)	藩政時代から旧高尾野町内で踊られている。紫尾神社で開催される豊年秋祭りにおける奉納行事。
		紫尾神社	
	出水市青年の家主催事業 秋の自然まつり「第22回青年の家フェスティバル」	令和5年10月15日(日)	クラフト活動等を通して、出水市青年の家の理解や自然の素晴らしさを体験してもらう。
		出水市青年の家	
	出水市本町通り土曜祭り	令和5年10月28日(土) (予定)	昔からの店舗が並ぶ商店街を巡ってもらう子ども向けイベントや学生や地元ダンスチーム等によるステージの他、市内外のハンドメイド作家によるマルシェも同時開催。
		出水市本町通商店街	
	いずみマチ・テラス	令和5年10月下旬～11月	市内各地に竹灯籠の展示。会場では、ステージイベントやマルシェを開催。台湾から寄贈された巨大なドラゴンランタンの展示もある。
		出水麓武家屋敷 他	
出水市ツル観察センター	令和5年11月1日(水)～令和6年3月2日曜日	出水市は令和4年に国内初のラムサール条約湿地自治体に認証された。展望所や屋上からは出水平野を舞うツルの雄大な姿を間近で見ることができる。	
	出水市ツル観察センター		
西日本オールドカーフェスティバル	令和5年11月3日(金) (予定)	毎年九州各地遠くは関西地方からも昔懐かしい車やオールドバイク、発動機が一同に会する九州最大級のカーイベント。	
	出水市野田運動場 他		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
出水市	出水市大産業祭	令和5年11月18日(土)～11月19日(日) 屋根付き市民ふれあい広場	ふるさと特産市、農林水産まつり、飲食まつり、交通安全フェア、各PRブースなど、さまざまなイベントを同時開催する。
	出水市出水駅観光特産品館「飛来里」	通年(休業:1月1日) 出水市出水駅観光特産品館「飛来里」	九州新幹線出水駅に隣接し、観光案内所や出水をはじめとする北薩地域の特産品の販売所、食事処、休憩所等がある。
	出水市公開武家屋敷「竹添邸」「税所邸」	年中無休 出水市公開武家屋敷「竹添邸」「税所邸」	江戸時代、薩摩藩の重要な防衛拠点であった「出水麓」は国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、令和元年に日本遺産にも認定されている。大河ドラマのロケ地にもなった。
	出水市出水麓歴史館	通年(毎月第3水曜日休館) 出水市出水麓歴史館	出水麓武家屋敷群に関する資料を収集・保管・調査研究・展示。出水の歴史と文化を通じた交流の場となっている。
	出水市ツル博物館クレインパークいずみ	4～10月:毎週月曜日休館(祝日のときは翌日) 11～3月:無休 出水市ツル博物館クレインパークいずみ	ツル、出水の自然に関する展示。自然に関する観察会や公開講座、講演会などを実施。
	出水市高野山公園	年中無休 出水市高野山公園	紫尾山系を背景に出水平野、八代海、天草を一望でき、キャンプ場、宿泊施設やBBQコーナー、70メートルのローラースライダー等がある。
	出水麓武家屋敷群で着物着付・茶道体験	年中無休(事前予約が必要) 出水麓武家屋敷内	江戸時代の雰囲気が残っている出水麓武家屋敷群を、着物を着て散策し、当時の薩摩の武士の生活・生き様を体験してもらう。
	いずみ観光牛車	通年(土日祝運行)※要予約、雨天時と大晦日、元旦は運行しない 出水麓武家屋敷群	令和元年に薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～の構成文化財「出水麓」として日本遺産に認定され、そこを黒毛和牛が引く牛車でゆったり観光して回る。
指宿市	九州オールドカーフェスタ in 指宿かいもん	令和5年4月16日(日)(予定) かいもん山麓ふれあい公園	オールドカー・珍車・希少車等の展示。その他ステージにて催し物の開催。屋台等の出店も有り。
	フラワーパークかごしま「スプリングフェスティバル」	令和5年4月22日(土)～5月7日(日)(予定) フラワーパークかごしま	未定
	アロハ宣言セレモニー	令和5年4月29日(土) ふれあいプラザなのはな館	南国指宿を全国にアピールするため、市長による「アロハ宣言」を行い10月末まで市民のユニホームとしてアロハシャツの着用を呼びかける。フラダンスの披露等も同時開催。
	ヒラメの稚魚放流会	令和5年5月13日(土)(予定) 指宿港海岸(太平次公園横)	ヒラメの稚魚3,000匹の放流
	第11回砂むしカップ ビーチバレー大会(仮称)	令和5年5月14日(日)(予定) 指宿港海岸(太平次公園横)	ビーチバレーボール大会の開催
	フラワーパークかごしま「ジャカラダ祭り(仮称)」	令和5年5月27日(土)～6月11日(日)(予定) フラワーパークかごしま	未定
	第90回山川みなと祭り	令和5年6月3日(土)～6月4日(日)(予定) 山川漁港内港周辺(花火大会は外港周辺)	航海の安全と大漁を祈願する祭り
	第20回いぶすきフラフェスティバル(未定)	令和5年6月9日(金)～6月11日(日) 指宿総合体育館	コンペティション[競技会]、エキシビション[発表会]等
	いぶすきシェルコレ2023	令和5年6月17日(土)～8月31日(木)(予定) 指宿市考古博物館 時遊館COCCO はしむれ	館内に市内の貝類研究者や市外の博物館が所蔵する貴重な標本を展示することで、生物の多様性や面白さを伝え、児童生徒が夏休みの自由研究に取り組むための一助とする。

会場地	事業名	期 日	事業内容	
		会 場		
指宿市	第34回いぶすきシルバー美術展	令和5年7月30日(日)～8月16日(水)(予定) 指宿市考古博物館 時遊館COCCO はしむれ	第34回の開催を迎える、鹿児島県内在住の60歳以上を対象とした公募美術展。	
	かいもん夏祭り	令和5年8月11日(金)(予定) かいもん山麓ふれあい公園	祭事・神輿担ぎ、フリーステージ(地元芸能)・特別ゲストステージ、花火大会(約3,000発打ち上げ)、その他関連イベント	
	開聞郷土芸能祭	令和5年8月28日(日)(予定) 開聞総合体育館	指宿市文化協会開聞支部会員による郷土芸能の披露。しだら節をはじめ上野棒踊り、田中手拍子踊り、脇浦古琴節、神舞、龍宮太鼓など。	
	ミニ企画展「太陽国体今昔物語」	令和5年9月16日(土)～11月5日(日)(予定) 指宿市考古博物館 時遊館COCCO はしむれ	太陽国体時と比べて、現在の生活や社会は大きく変化した。ミニ企画展「太陽国体今昔物語」で使用したパネルを展示し、激変した鹿児島現代史を振り返る。	
	第76回指宿温泉祭(未定)	令和5年9月23日(土)～9月24日(日)(予定) セントラルパーク指宿及び周辺地域・湯権現	土曜日:前夜祭(ハンヤ踊り、いぶすき菜の花大使披露等) 日曜日:本祭(湯権現祭事、神輿渡御(降神祭・昇神祭)等)	
	開聞岳の日	令和5年9月24日(日)(予定) かいもん山麓ふれあい公園	例年、開聞岳の標高924メートルにつなんで、9月24日を開聞岳の日としてイベントを開催。	
	フラワーパークかごしま「ハロウィーンフェスティバル」	令和5年10月14日(土)～10月31日(火)(予定) フラワーパークかごしま	未定	
	開聞地域文化祭	令和5年11月5日(日)(予定) 開聞総合体育館	指宿市文化協会開聞支部会員による開聞地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等の作品の展示部門がある。	
	山川地域文化祭	令和5年11月12日(日)(予定) 山川文化ホール	指宿市文化協会山川支部会員による山川地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等の作品の展示がある。	
	指宿地域文化祭	令和5年11月18日(土)～11月19日(日)(予定) 指宿市民会館	指宿市文化協会指宿支部会員による指宿地域文化祭。日舞やフラダンス等の芸能部門と、絵画、短歌、書道等の作品の展示部門がある。	
	指宿市生涯学習フェスティバル	令和5年11月25日(土)(予定) ふれあいプラザなのはな館及び指宿市民会館	市民や生涯学習関係団体の関係者が一堂に会し、社会教育等に関する各種表彰や講座等の作品展示等を実施する。人権教育講演会も同時開催。	
	グリーンフェスタいぶすき	令和5年12月2日(土)～12月3日(日)(予定) ふれあいプラザなのはな館	観葉植物・花き・熱帯果樹等の品評会・展示・即売、苗木の無料配布等	
	いぶすき産業まつり	令和5年12月2日(土)～12月3日(日)(予定) ふれあいプラザなのはな館	地元特産品の展示即売、郷土芸能披露・ステージショー、グリーンフェスタいぶすき(観葉植物等の品評会・展示即売会)等	
	フラワーパークかごしま「ウィンターフェスティバル」	令和5年12月9日(土)～令和6年1月2日(火) フラワーパークかごしま	未定	
	西之表市	★TANEGASHIMA CUP ヨットレース	未定 西之表港沖～鹿児島湾入り口(予定)	西之表港沖から鹿児島湾入り口で行われるヨットレース。ヨットレースの魅力、マリンスポーツの魅力を体感しながらレース参加者と島民の交流を深めよう。
	垂水市	高峠つつじ祭り	令和5年4月下旬(予定) 高峠つつじヶ丘公園	つつじの見頃を迎える高峠つつじヶ丘公園にて、地元で採れた農産物を活かした加工品や特産物等の販売、4つの観光施設間で行うスタンプラリーなどを開催。
ウォーキングin猿ヶ城		令和5年5月下旬(予定) 三和センターから猿ヶ城溪谷	猿ヶ城溪谷の自然に触れながらウォーキングで健康づくりを図るイベント。	

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
垂水市	第25回瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクール	令和5年6月初旬(予定) 垂水市文化会館	吹奏楽の原点である行進曲の父、瀬戸口藤吉翁の故郷である本市の音楽文化の向上を図るとともに、日本の吹奏楽発展のため寄与を目的として行われるコンクール。
	第25回瀬戸口藤吉翁ふるさとコンサート	令和5年6月初旬～中旬(予定) 垂水市文化会館	垂水市の偉人・行進曲の父である「瀬戸口藤吉翁」を顕彰する事業。例年、海上自衛隊音楽隊による演奏会を行う。
	たるみずふれあいフェスタ夏祭り2023	令和5年8月初旬～中旬(予定) 未定	垂水市最大の夏のイベント。錦江湾の美しい海岸線を背景に音楽花火、水中花火など息つく間もなく豪華花火が打ち上がり、屋台やステージイベントも開催される。
	第17回錦江湾シーカヤック大会in垂水	令和5年8月頃(未定) マリンパークたるみず海岸	錦江湾の美しい海岸線を活かし、シーカヤック競漕やカヌーボートボール、バナナボートなどの試乗体験ができる海の体験型イベント。
	たるみずふれあいフェスタ秋の産業祭	令和5年11月初旬(未定) 市民文化祭と同時開催 垂水中央運動公園キララドーム他	垂水市の秋の風物詩である秋の産業祭は、ステージイベント、市内業者による特産品の販売、特産品の当たる空くじなしの抽選会などが行われる。
	第46回垂水市民文化祭	令和5年11月初旬(未定) 秋の産業祭と同時開催 垂水市文化会館・垂水中央運動公園体育館	太鼓、合唱、日本舞踊、ダンスなどの舞台発表や、華道、写真、絵画、押し花、児童・生徒の作品などの展示発表が行われる。
	たるみず千本イチョウ祭り	令和5年11月下旬～令和5年12月初旬(予定) 垂水千本イチョウ園	昭和53年から園主ご夫妻が私有地に植樹した約1200本のイチョウ並木が無料で一般公開され、夜にはライトアップされる。平成23年3月に鹿児島県景観大賞を受賞。
	大野原(うのばい)いきいき祭り	令和5年12月3日(日)(予定) 大野地区公民館別館(旧大野小中学校)	大野原地区特産のつらさげ芋や野菜、ぜんざい、もちなどの特産品コーナーや演習林散策などのイベント、豚汁などの温かい振る舞いも行われる。
	第9回和田英作・和田香苗記念絵画コンクール	令和5年12月中旬～12月下旬(未定) 垂水市市民館・垂水市文化会館	垂水市出身の和田英作・和田香苗両画伯の名をいただいた絵画コンクール。一般部門(高校生以上)、ジュニア部門(垂水市内の未就学児、小・中学生)の作品を展示。
薩摩川内市	川内川花火大会	令和5年8月16日(水)(予定) 川内川 太平橋下流 河川敷一帯	川内商工会議所が主催し、以下の趣旨で実施する花火大会。
	薩摩川内はんやまつり	令和5年11月5日(日) 国道3号線	毎年11月第1日曜日に、音楽隊、神輿パレードに、路上パフォーマンス、迫力満点の「武者行列」が披露さ、約5,000人が参加して「はんや踊り」を踊る。
日置市	湯之元馬頭観音馬踊り	令和5年4月9日(日) 東市来町湯之元温泉街	明治25年から続く伝統的な神事。色鮮やかに着飾った鈴かけ馬と踊り連が太鼓・三味線・おはやしにのり、東市来町湯之元地区の温泉街を練り歩き、観光振興を図る。
	(中止) ふるさと港まつり	中止 江口漁港	地域振興と活性化、水産物の販路拡大・魚食の普及を目指すため、芸能発表・魚つかみ捕り・漁船乗船体験・抽選会などを行う。
	せつぺとべ	令和5年6月4日(日) 日置八幡神社、吉利鬼丸神社	文禄4年(約420年前)から日吉地域に伝わる「お田植え祭り」若い衆が田の中で円陣を組み、酒や唄を歌いながら勢いよく飛び跳ね、今年一年の豊作を祈願する。
	江口浜海浜公園海水浴場の海開き	令和5年7月中旬～令和5年8月31日(木) 江口浜海浜公園	吹上浜初の人工ビーチをはじめ、トイレ・シャワー棟、イベント広場、江口蓬萊館などを備え、アクティビティエリアも充実。
	日置市子ども読書活動推進大会	令和5年7月22日(土) 日置市中央公民館	おはなし会や工作のワークショップ等
	北山の火振り	令和5年8月15日(火) 北山納骨堂広場	毎年8月15日のお盆の日に北山納骨堂広場で行われる。起源には諸説あるが、魂を極楽浄土へ導く送り火の行事として地域で200年以上行われている。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
日置市	伊作太鼓踊	令和5年8月28日(月)～8月29日(火)	6地区の保存会が持ち回りで南方神社において毎年8月28日の例祭に行っている。保存会は各地区で結成され、伊作太鼓踊の伝承に努めている。
		南方神社 他	
	令和5年度日置市伊集院文化会館自主文化事業 ひおきフラ フェスティバル 14th	令和5年9月9日(土)～9月10日(日) (予定)	市内外のフラ団体によるステージ。
		日置市伊集院文化会館	
	第73回妙円寺詣り行事大会	令和5年10月15日(日), 21日(土), 22日(日)	鹿児島県の三大大行事の一つである「妙円寺詣り」に合わせて、弓道競技をはじめとする6競技、武者行列、太鼓踊り、生花展示、呈茶などを行う行事。
		徳重神社ほか各所	
	妙円寺詣りフェスタ2023	令和5年10月21日(土)・22日(日)	鹿児島県の三大大行事の一つである「妙円寺詣り」を内外に広くPRすることにより、地域活性化と観光振興を図る(妙円寺詣りフェスタウォークラリーなど)
		徳重神社	
	第4回美山CRAFT WEEK (クラフトウィーク)	令和5年10月末～11月上旬※10日間ほど	薩摩焼で有名な東市来町「美山(みやま)」において、作家や職人の作品たちが訪れる方々を魅了。
		東市来町美山地区	
令和5年度日置市総合文化祭	令和5年11月23日(木) (予定)	市内各文化団体による舞台発表及び作品展示。	
	日置市伊集院文化会館		
第31回日置市ジュニアオーケストラ定期演奏会	令和5年12月17日(日) (予定)	子どもから大人までが所属する市民オーケストラの演奏会。(曲目等未定)	
	日置市伊集院文化会館		
みんなのYUMEタイムトライアル2023	令和5年12月17日(日) (予定)	「リレーマラソン」「キッズRUN」「みんなのタイムトライアル」など子どもから大人まで一日中楽しめるランニングイベント	
	日置市伊集院総合運動公園陸上競技場		
元外相東郷茂徳記念館	通年(休館日:毎週月曜日,年末年始(12月29日～1月3日))	薩摩焼の技法を美山に花咲かせた陶工たちの末裔である元外相東郷茂徳氏の生涯を時代背景とともに遺品・パネル・マルチ画面で展示紹介している。	
	元外相東郷茂徳記念館		
陶芸体験	通年(休館日あり)	ロクロ体験,手ひねり体験,絵付け体験など気軽に陶芸体験が楽しめます。作品の完成まで約1ヶ月程。完成作品は発送も可。	
	美山陶遊館		
曾於市	溝ノ口岩穴祭り	令和5年4月9日(日) (予定)	奴踊りや棒踊り,刀踊り(棒踊りと刀踊りは隔年奉納)が奉納される。パワースポットでの祭りは神秘的で一見の価値あり。
		溝ノ口洞穴	
	悠久の森ランニング大会	令和5年8月27日(日)	全国遊歩百選や美しい日本の歩きたくなるみち選定コースにも認定されている「悠久の森」を駆け抜けるマラソン大会。
		清流の森大川原峽キャンプ場(オートキャンプ場)	
	弥五郎どんまつり	令和5年11月3日(金) (予定)	・神事 ・弥五郎どん浜下り ・芸能大会 ・文化展示 ・武道大会 ・市中パレード
		岩川八幡神社および大隅町内	
	末吉の豊祭(住吉神社の流鏝馬)	令和5年11月19日(日)(11月第3日曜日)	約250メートルの参道を鳥居から神社へ向かって馬を馳せ、馬上から3か所の的を射る。的に当たれば当たるほど翌年は豊年と言われている。
		住吉神社	
	曾於市悠久の森ウォーキング大会	令和5年11月下旬(予定)	オープニングイベント,ウォーキングイベント,お楽しみ抽選会 など
		(受付)大川原キャンプ場(会場)悠久の森	
曾於市埋蔵文化財センター常設展	通年(土曜日,日曜日および祝日休館)	土器・石器などの展示に加え,太平洋戦争末期,特攻作戦に異議を唱えた部隊として知られる芙蓉部隊の展示コーナーを設けている。	
	曾於市埋蔵文化財センター		
末吉歴史民俗資料館 常設展	通年(休館日:毎週月曜日及び第3水曜日)	末吉町内の発掘調査による考古資料をはじめ,島津家久(忠恒)らが詠んだ短冊や上別府家の鎧等の歴史資料を展示している。	
	末吉歴史民俗資料館		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧島市	霧島の環境を守るパネル展	令和5年6月1日(木)～6月14日(水)	市民の環境保全への理解および関心を高めるため、パネル展示する。
		国分シビックセンター1階共通ロビー	
	霧島神宮 狭名田長田 御田植祭	令和5年6月4日(日)	日本最古の水田と伝えられる神田「狭名田の長田(さなだのおさだ)」で行われる御田植祭。当日は霧島神楽も奉納される。
		狭名田の長田	
	霧島神宮 斎田御田植祭	令和5年6月10日(土)	霧島神宮の祭典で使用されるお米を育てる神事で、県の文化財に指定されている田の神舞も奉納される。
		霧島神宮 境内	
	第6回霧島市水産まつり	令和5年6月	・水産物、活け鮎、鮎飯の販売 ・鮎の塩焼体験等
		霧島市日当山温泉公園	
	鹿児島神宮 御田植祭	令和5年6月(旧暦5月5日を過ぎた日曜日)	豊作と家内安全を祈り、早男早乙女による儀式を行い、田の神舞やトド組、棒踊り等の奉納がある。
		鹿児島神宮	
	きりしま吹奏楽団演奏会	令和5年7月2日(日)	霧島市を拠点とした吹奏楽団であり、演奏会を実施。
		霧島市市民会館	
	第59回霧島国分夏まつり	令和5年7月中旬の2日間	毎年約13万人の人出で賑わう。初日は約6,000人による霧島総おどりで盛り上がり、2日目は太鼓競演、御輿五通りお披露目、国分寺御輿競走でフィナーレを迎える。
		霧島市国分市街地	
	第16回 大隅横川駅平和コンサート	令和5年7月30日(日)	鹿児島県最古の木造駅舎「大隅横川駅」がアメリカ軍戦闘機の機銃掃射による襲撃を受けた日に合わせて、平和を願い、同駅が平和の発信地となるように開催している。
		大隅横川駅	
	鹿児島神宮 六月灯夏祭り	令和5年7月	鹿児島神宮に奉納する六月灯のお祭り。
		鹿児島神宮	
	霧島神宮 六月灯(献灯祭)	令和5年8月5日(土)	大小さまざまな灯籠を境内に掲げて悪疫退散を祈念する。境内では演芸大会や花火大会を開催。
		霧島神宮 境内	
よこがわ夏祭り	令和5年8月上旬	地域振興と商店街活性化を目的とした市民参加型の手作り夏祭り。ちびっこ踊り、太鼓演奏、歌謡ショー、花火大会等を開催。	
	大隅横川駅前広場		
ふるさと霧島夏まつり	令和5年8月上旬	露店が祭会場を囲み、ステージイベントや来場者参加型のイベントが催される。祭り終盤、目の前に広がる約3,000発の花火は圧巻。	
	霧島運動場		
はんぎり出し	令和5年8月16日(水)	はんぎり(馬の飼料桶)に乗ってエッナ(ボラの子)を獲り、その場で背ごしにさせていただき、盆明けの精進落としの行事。	
	国分広瀬潮遊池		
第18回 天孫降臨霧島祭	令和5年8月第3週土日(予定)	地域に継承される民芸保存団体や霧島神楽、霧島九面太鼓が中心となり、西日本から著名な神楽・太鼓団体を招聘し、郷土芸能で夏の霧島の活力を発信。	
	未定		
霧島神宮 秋分祭	令和5年9月22日(金)	二十四節気の秋分の日に行う神事で、祭典後、境内で霧島神楽を奉納。	
	霧島神宮 境内		
霧島市国際交流パネル展	令和5年9月～10月(予定)	霧島市が交流を行っている姉妹都市や友好交流都市等に関する展示を行い、交流都市への関心を高め、国際理解の向上に努める。	
	霧島市役所国分シビックセンター		
竹子ふるさとウォーク	令和5年9月下旬(予定)	黄金色の稲穂と彼岸花が咲く里山の、のどかな風景に溶け込んで、のんびりウォーキングができる。	
	霧島市溝辺町竹子地区		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧 島 市	野外音楽フェス～みやまの森の響き～	令和5年10月22日（日）	鹿児島県内で活躍している音楽団体を広く紹介するとともに、出演団体相互の交流を深めることを目的として、毎年開催している野外フェス。
		霧島国際音楽ホール・野外音楽堂	
	隼人浜下り	令和5年10月第3日曜日	隼人族の霊を慰めるために始まったとされている行事です。武者行列が鹿児島神宮から浜之市（海）まで歩き、魚を海に返す放生会を行う。
		鹿児島神宮～隼人港	
	かごしま遺跡フォーラム2023	令和5年10月（予定）	遺跡の調査成果を県民ほかに公開する。
		未定	
	霧島市みぞべ秋祭り	令和5年10月下旬	農林産物の品評会や各種のイベント、抽選会など地域住民が主体となった手作りの祭りが行われる。
		霧島市溝辺体育館	
	大隅横川駅ハッピーハロウィン“ヨコハロ”2023	令和5年10月下旬の日曜日（予定）	鹿児島県最古の木造駅舎を地域ぐるみで保存活用することで、駅を中心とした地域ににぎわいを創出することと交流人口の増大を目的に開催している。
		大隅横川駅	
	第8回霧島市文化協会溝辺支部文化祭	令和5年10月（予定）	文化協会溝辺支部の会員が、日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供、（舞台・展示）
		霧島市溝辺公民館（みそめ館）	
	第16回 霧島文化祭	令和5年11月2日（木）～11月3日（金）	文化協会霧島支部の会員が、日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。（作品・展示）
		霧島公民館	
	霧島神宮 御神火祭	令和5年11月10日（金）	天孫降臨の神様を迎えたという炎の道しるべ。夜空を焦がす御神火と山々に響く太鼓の音が神話の浪漫へと誘う。
		高千穂河原 古宮跡	
	霧島ふるさと祭2023	令和5年11月上旬	霧島市各所に点在する特産品や産業の製品・技術、そして、農畜産物など第1次産業から第3次産業を広く市民に紹介。
		霧島市国分シビックセンターお祭り広場（霧島市役所駐車場）	
	第16回霧島市文化協会牧園支部文化祭	令和5年11月12日（日）	文化協会牧園支部の会員が日ごろの練習の成果を披露することで、市民の皆様が芸術に触れる機会を提供する。
		みやまコンセール	
第18回霧島市文化協会福山支部文化祭	令和5年11月12日（日）（予定）	文化協会福山支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。（作品展示・舞台発表）	
	福山活性化センター		
秋期ターゲットバードゴルフ大会（第52回県民の森杯）	令和5年11月18日（土）	県民の森（霧島市溝辺町丹生附地区）にある常設コース（18ホール）におけるTBG大会	
霧島神宮 新嘗祭（ほぜ祭り）	令和5年11月23日（木）	五穀の豊穰に感謝する神事が行われ、境内では子ども神輿や俵踊りなどの奉納行事が行われる。特産品や抽選会などの催しを終日開催。	
	霧島神宮 境内		
遺跡の現地説明会	令和5年11月（予定）	発掘調査中の遺跡を公開し、調査成果を説明する。	
	未定（県内の発掘調査現場で実施予定）		
霧島・食の文化祭	令和5年11月（予定）	「子や孫に残したい霧島の食は何ですか」のテーマのもと、霧島の家庭料理や郷土料理、食育ワークショップなどの開催。	
	霧島公民館（予定）		
温泉センター「神乃湯」（かみのゆ）	通年	気泡湯や打たせ湯、浮き風呂など様々なお湯が楽しめる温泉入浴施設。	
	温泉センター「神乃湯」		
つつじ祭り・花文字（惣陣が丘山頂）	つつじ祭り：4月下旬、花文字：通年	日本一の花文字と景観が楽しめるイベント。惣陣が丘プチ登山、植樹祭、紙ヒコーキ大会など。	
	惣陣が丘展望所		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
霧島市	霧島市西郷公園	通年	高さ10.5m、重さ30トンにもなる西郷隆盛公の銅像があり、人物銅像としては日本最大を誇る。そのほか、西南戦争を描いた展示など。
		霧島市西郷公園	
	日当山西郷どん村	通年	日当山には西郷隆盛公が温泉や狩り、釣りなどを楽しんだ等のエピソードがあり、このとき西郷隆盛公が逗留していた龍寶家を基に建てられた。
		日当山西郷どん村	
	霧島市立隼人歴史民俗資料館 常設展	通年（休館日：あり）	鹿児島神宮関係の歴史資料や考古資料、民俗資料などの展示をしています。
		霧島市立隼人歴史民俗資料館	
	霧島市立国分郷土館 常設展	通年（休館日：あり）	霧島市国分地域に関する歴史資料や民俗資料を展示
霧島市立国分郷土館			
霧島市立隼人塚史跡館 常設展	通年（休館日：あり）	国指定史跡「隼人塚」の歴史や由来を紹介するためのガイダンス施設。	
	霧島市立隼人塚史跡館		
高千穂河原ビジターセンター	通年	霧島山の自然や文化について、解りやすく展示・解説を行うとともに周辺の観光に関する情報を提供している。	
	高千穂河原ビジターセンター		
霧島郷土芸能のタベ	年6回開催	地域に継承される民芸保存団体や霧島我楽、霧島九面太鼓が中心となり、固有の個性豊かな伝統芸能や、伝統文化を継承し後継者の確保・育成を行う。	
	みやまコンセール		
いちき串木野市	黎明祭	令和5年4月16日（日）	英国に向けいちき串木野市羽島から旅立った若き薩摩藩士19名。イギリスの先進技術を学んだ、その後の日本の近代化や国際化に大きく貢献した彼らの功績を顕彰する。
		薩摩藩英国留学生記念館	
	荒川ほたるでナイト	令和5年5月20日（土）（予定）	ホテルの絵画作品展示、ステージイベント（太鼓演奏など）、地元産野菜販売、ホテル鑑賞
		いちき串木野市荒川小学校周辺	
	串木野さのさ祭り	令和5年7月16日（日）（予定）	・市中流し（串木野さのさ、はんや節）
		串木野地域中心商店街	・当日祭（内容未定）
	祇園祭	令和5年7月29日（土）	活発な男山と優雅な装いの女山の山車が街中を練り進む。市指定無形民俗文化財の行事。
		湊町地区内	
	羽島南方神社太鼓踊	令和5年8月20日（日）	羽島南方神社の夏大祭。中高生を中心に小学6年生～30代の若者が色鮮やかな笠旗や花笠を身につけ、太鼓と鉦を鳴らしながら勇壮な踊りで五穀豊穡や無病息災を祈る。
		羽島南方神社	
川上踊	令和5年8月27日（日）	約400年前に五穀豊穡と平和を祈念して創始されたものと伝えられる。鉦や太鼓を打ち鳴らし踊る様は勇壮華麗です。	
	いちき串木野市川上地区		
マリンビーチフェスタ2023	令和5年8月下旬	毎年8月最終日曜日に開催するビーチバレー大会。市内外から約40チームの参加で行われ、ビーチフラッグ等の催しもある。	
	いちき串木野市照島海岸		
虫追踊	令和5年9月23日（土）	虫追踊は、大里地域12か所で奉納される行事で、稲に害をもたらす虫を追い払うための儀礼として始められたもの。	
	いちき串木野市大里地区		
いちき串木野市文化祭	令和5年11月上旬	市民文化センターで日本舞踊やフラダンスなどの舞台発表、いちきアクアホールで書道や写真などの作品を展示。	
	いちき串木野市文化センター、いちきアクアホール		
南さつま市	砂でつくる夢と感動！2023吹上浜砂の祭典	令和5年5月3日（水）～5月5日（金） 南さつま市役所市民交流広場を中心とした「まちなか」	「砂でつくる夢と感動」をメインテーマに、地域の貴重な資源である吹上浜の砂を活用して制作された砂像を展示する鹿児島県のゴールデンウィークを代表するイベント。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
南さつま市	笠沙アートフェスティバル in 南さつま	令和5年5月24日(木)～11月18日(土) 南さつま市民会館	東シナ海に面する鹿児島県南さつま市のシンボルである「海」をテーマに、写生画、想像画などを自由に描いていただく児童生徒美術展。
	南さつま市「日新公いろは歌」短歌大会	令和5年6月3日(土)～令和6年1月20日(土)(予定) 南さつま市民会館	薩摩藩郷中教育の礎となり、学んだ偉人たちが明治維新を成し遂げた「島津日新公いろは歌」の教えを広く知らせ、短歌文化の創造、文化振興の一助となることを願う。
	竹田神社夏祭り	令和5年7月23日(日) 竹田神社境内及びその周辺	県指定無形民俗文化財の土踊(稚児踊・二才踊)の奉納や県指定有形民俗文化財の水車からくりの展示、各地域の郷土芸能などが行われる。
	第51回加世田ゆめびか本町七夕まつり	令和5年8月5日(土)～8月7日(月) 加世田ゆめびか本町通り	市内の子ども会・企業団体・商店街等が制作した色とりどりの七夕飾りが、歩行者天国になった商店街に展示され、町全体が七夕飾りで彩られる。
	金峰ふるさと夏まつり	令和5年8月15日(火) 金峰文化センター駐車場	ステージプログラム、ステージ外アトラクション、露天、商工会青年部特産品等販売
	南さつまフェスタふるさと総踊り	令和5年9月23日(土) 加世田ゆめびか本町通り	神輿パレード、音楽隊パレード、総踊りのほか、ステージイベントや特産品販売も開催。
	金峰ふるさつ産業まつり	令和5年11月19日(日) 道の駅きんぼう木花館・歴史交流館金峰	式典、ステージプログラム、ステージ外での出店関係、野菜品評会即売・匂、竹とんぼ作り、祝い餅まき
	健幸・福祉ふれ愛フェスタ	令和5年11月中旬(予定) 南さつま市総合保健福祉センターふれあいかせた、南さつま市民会館	県立薩南病院の「市民講座」と併せて、保健・医療・福祉が一体となった市民ぐるみをつどいを開催し、「健康元気都市南さつま」の実現を目指す。
	歴史交流館金峰 常設展	令和5年4月1日(土)～12月28日(木) 歴史交流館金峰	金峰町で見つかった遺跡から出土した土器・石器などや、金峰町の民俗について展示。
	坊津歴史資料センター輝津館 常設展	令和5年4月1日(土)～12月28日(木) 坊津歴史資料センター輝津館	国の重要文化財「絹本著色八相涅槃図」をはじめ、坊津が日本三津の一つとして海外貿易で繁栄を誇った時代からの貴重な文化財が展示されている。
	くじらの眠る丘	通年 くじらの眠る丘(大浦ふれあいパーク内)	骨格標本展示 等(常設展)
	万世特攻平和祈念館	通年(12月31日・1月1日を除く) 万世特攻平和祈念館	万世飛行場跡に建つ祈念館。重要航空遺産に認定された現存する唯一の零式三座水上偵察機や特攻隊員の“至純の心”を綴った『血書』、遺品等を展示。
	志布志市	★太陽国体をふりかえる企画展	令和5年8月～10月頃実施(予定) 志布志市埋蔵文化財センター
★志布志市総合芸術祭		令和5年10月中旬～下旬(予定) 志布志市文化会館	文化団体に加入している会員が、市民総参加で創る文化をめざして日頃の芸術文化活動の成果を広く発表し、芸術文化の振興を図る。
奄美市	あまみっ子フェスタ	令和5年5月7日(日) 奄美パーク 屋内イベント広場	ゴールデンウィーク最終日に、奄美群島内の子どもたちによる郷土芸能やダンスなどを発表する。子どもを対象にしたイベント
	奄美パークわらべシマ唄大会	令和5年5月 奄美パーク 屋内イベント広場	奄美の伝統文化「シマ唄」を日頃から学び練習している奄美群島内在住の小中学生に練習成果を披露する場としてシマ唄大会を実施。
	生涯学習講座 あまみならでは学舎(7回開催)	令和5年5月～(予定) 鹿児島県立奄美図書館	県民の学習意欲やニーズに応じたテーマで構成する「生涯学習講座」(高校生・一般向け)

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
奄美市	奄美の郷ライブステージ	令和5年5月	日頃から島唄や伝統芸能、ダンスなどの練習に励んでいる奄美大島内のパフォーマーの発表の場として開催するイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	田中一村記念美術館 夏の常設展	令和5年6月～9月	50歳で単身奄美大島に移り住み、奄美の自然や日本画による新たな美の世界を描き出した田中一村の幼少から晩年までの作品から夏をテーマに約80点を選び展示。
		田中一村記念美術館	
	田中一村記念美術館 創作体験教室（日本画講座）	令和5年6月	当美術館初代学芸専門員を講師として招き、日本画の特徴などをレクチャーし、墨や日本画水彩絵具を使って表現することを学ぶ体験教室
		奄美パーク 奄美の郷 レクチャールーム	
	県美展 -奄美関連作家展-	令和5年6月	県美展において、入賞・入選した作品のうち、奄美群島在住の作家による作品を一同に集めて展示を行う。
		田中一村記念美術館 企画展示室	
	ネリヤカナヤフェスタ	令和5年7・8月	来場者へ奄美の海の魅力を発信することを目的とし、写真展を実施。オープニングイベントとして奄美群島各地のフラダンスグループによるステージイベントを実施。
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	WPAウォーターパーティーin奄美パーク	令和5年8月	奄美パークの屋外多目的広場を活用し、暑い夏の野外遊びの定番・水鉄砲を使ったチーム対抗バトルゲームを実施
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	奄美パーク夏祭り～シマジマだより～	令和5年8月	奄美群島の島々から一つの島に焦点を当て、島唄や踊りなど、伝統芸能を披露するイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	奄美パークサマーコンサート	令和5年8月	奄美大島在住の子どもたちを中心に、島唄や伝統芸能、ダンスなどさまざまなパフォーマンスを披露するコンサートイベント
		奄美パーク 屋内イベント広場	
	田中一村記念美術館 夏休みワークショップ	令和5年8月	子どもの美術に対する興味・関心を高めるため、スケッチ会や万華鏡、風鈴づくりなどのワークショップを開催
		奄美パーク 奄美の郷 屋外管理棟（予定）	
	田中一村鑑賞会	令和5年9月3日前後	田中一村の生き方や作品の基礎知識（題材や構図、技法などの特徴等）について理解を深めることを目的に学芸員の解説による鑑賞会を実施。
		奄美パーク 奄美の郷 レクチャールーム/田中一村記念美術館 常設展示室、特別展示室	
田中一村記念美術館 秋の常設展	令和5年9月～12月	50歳で単身奄美大島に移り住み、奄美の自然や日本画による新たな美の世界を描き出した田中一村の幼少から晩年までの作品から秋をテーマに約80点を選び展示する。	
	田中一村記念美術館		
第22回 奄美を描く美術展	令和5年10月中旬～11月上旬	奄美のみならず、全国の美術愛好家から奄美をテーマに広く作品を募集し、優れた作品の美術展を開催。	
	田中一村記念美術館 企画展示室		
奄美パークハロウィンイベント	令和5年10月下旬	「トリックオアトリート」を合い言葉に来園者へお菓子をプレゼント。フォトブースの設置やワークショップなど、毎年内容を変えてイベントを実施。	
	奄美パーク 屋内イベント広場		
島尾敏雄記念室企画展	令和5年11月4日（土）～11月19日（日）	初代分館長の島尾敏雄に関する企画展及び研究成果の発表（一般向け）	
	鹿児島県立奄美図書館		
奄美パーク文化講演会	令和5年11月	地元の方々を対象に、環境や社会情勢などをテーマに著名人の講師を招き、講演会を実施。	
	奄美パーク 屋内イベント広場		
第13回田中一村記念スケッチコンクール	令和5年11月～12月	奄美の自然や生活などを題材に描いた作品を奄美群島内の小中学生を対象に募集し、優秀作品を展示。	
	田中一村記念美術館 企画展示室		
フユウンメコンサート	令和5年12月	フユウンメとは冬の折目という意味で、作物の収穫に感謝する祭り。来園者に奄美の季節の移り変わりを感じてもらうためのイベントを実施。	
	奄美パーク 屋内イベント広場		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
奄美市	奄美パーク子どもクリスマス会	令和5年12月下旬 奄美パーク 屋内イベント広場	地域の子どもたちを対象にレクリエーションや大道芸のパフォーマンスを行い、地元企業から提供を受けた協賛品をプレゼントする。
	龍郷町立小・中学校図画工作・美術学習発表会	令和5年12月下旬～令和6年1月初旬 田中一村記念美術館 企画展示室	保護者や地域住民、観光客の方々に対して、学校教育における図画工作・美術科の学習内容や児童・生徒の学校での頑張りを感じていただく機会とする企画展。
南九州市	新茶・大野岳マラソンinえい	令和5年4月29日(土) 穎娃運動公園	陽春の南薩路(穎娃)を新茶の香りただよふなか、お茶のPRと、参加者の健康と体力増進、ふれあいによる友情の広がりをねらい開催する大会。
	第25回知覧ねぶた祭	令和5年7月15日(土)(予定) 知覧まち商店街	勇壮な武者絵が描かれた扇方のねぶた大小8基がちらんまち商店街を練り歩く。威勢のいいかけ声に合わせ、観客も引き手の子どもたちも一体となってねぶたを運行する。
	川辺祇園祭・花火大会	令和5年7月23日(日) 川辺町商店街、諏訪運動公園	大正14年に始まった歴史ある伝統行事で、地域住民の無病息災・商売繁盛を目的とし、地域が一体となって取り組む。
	南九州市ふれあい球技大会	令和5年8月6日(日) 知覧平和公園 他	スポーツを通して市民の健康と明るく豊かな生活をおくことと、異世代間の交流を図ることを目的として開催する大会。(競技種目:グラウンド・ゴルフ)
	平和へのメッセージfrom知覧第34回スピーチコンテスト	令和5年8月15日(火)(本選) コミュニティセンター知覧文化会館	全国から選ばれた中学生・高校生各部門4人と一般の部上位1名が「いのち・平和」をテーマにしたスピーチを発表する。
	えいのゴッソイまつり	令和5年8月20日(日)(予定) 穎娃運動公園	ゴッソイ焼き(牛肉・バナメイエビ)や園児ゆうぎなど盛りだくさんの催しが計画され、穎娃(えい)の町がゴッソイ(全部の意味)ひとつになって開催。
	南九州市文化祭	令和5年11月2日(木)～11月3日(金) コミュニティセンター川辺文化会館・知覧文化会館・穎娃文化会館	例年11月2日、11月3日の2日にかけて各文化会館で行っており、見ごたえのある展示や芸能発表などがある。
	第28回小京都ふるさと祭	令和5年11月3日(金)(予定) 知覧平和公園自由広場・知覧体育館	市の基幹産業である「農業」と「観光」を合わせたイベントとして、歌謡ショーやふるさと自慢市、武者行列、農産物の即売会を開催する。
	ちらん灯彩路	令和5年11月11日(土) 知覧武家屋敷庭園	夜間なかなか入ることが出来ない庭園内の幻想的な和灯りを心から楽しんでいただきたいということから、ライトアップなどを実施し観光客の誘致と地域活性化を図る。
	かわなべ磨崖仏まつり	令和5年11月12日(日) 清水岩屋公園	清水磨崖仏を望む清水岩屋公園をメイン会場として、玉入れ合戦や大抽選会、地元とのグルメ・フリーマーケット、相撲大会、警察や自衛隊などの体験コーナー等がある。
	南九州市駅伝競走大会	令和5年12月3日(日) 粟ヶ窪小学校から川辺文化会館	南九州市各地区対抗。市民の融和と体力の向上を図りながらスポーツ文化の高揚と強じんな精神力を養い、健全で明るい街づくりに資するために開催。
	知覧特攻平和会館	通年(年中無休) 知覧特攻平和会館	第二次世界大戦末期の沖縄戦において戦死された陸軍特別攻撃隊員の遺影、遺品、記録等貴重な資料を収集・保存・展示。
	ミュージアム知覧	通年(毎週水曜日は休館) ミュージアム知覧	歴史民俗資料等の展示
	伊佐市	★伊佐市文化祭	令和5年11月3日(金) 伊佐市文化会館
★伊佐ふるさとまつり		令和5年11月11日(土)～11月12日(日) 伊佐市菱刈環境改善センター	生産者、消費者、関係機関が一体となってイベントを実施。郷土芸能や吹奏楽等ステージ発表と特産品・地元グルメ販売を行う。

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
始良市	みどりの感謝祭	令和5年4月29日(土)(予定)	県民に森林・林業に対する理解を深めてもらうため、県民の森において、一般参加者・緑の少年団等が参加する式典、森の散策、緑の教室などを実施する。
		鹿児島県県民の森	
	加音オーケストラ 第44回定期演奏会	令和5年4月30日(日)	ホールに直属するオーケストラとして「地域に根ざした音楽活動を行い地域文化に寄与する」という趣旨のもとに創立されました。年に2回、春と秋に定期演奏会を開催。
		始良市文化会館 加音ホール	
	森の散策とヨガで森林浴を楽しみましょう	令和5年8月27日(日)	県民の森(始良市北山地区)の溪流沿いの散策と緑陰でのヨガの体験
		鹿児島県県民の森	
	あいら市花火大会	令和5年9月中旬(予定)	始良市商工会青年部主催による花火大会を開催。
		加治木港	
	始良市文化協会蒲生支部蒲生文化祭	令和5年9月下旬	始良市文化協会蒲生支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。(舞台発表・作品展示)
		始良市蒲生公民館	
	始良市文化協会加治木支部加治木文化祭	令和5年10月下旬	始良市文化協会加治木支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。(舞台発表・作品展示)
		始良市文化会館 加音ホール	
	始良市文化協会始良支部始良文化祭	令和5年10月下旬	始良市文化協会始良支部の会員が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供。(舞台発表・作品展示)
		始良市始良公民館	
九州森林(もり)の日植樹祭	令和5年11月18日(土)(予定)	県民が森林・林業の社会的役割や意義について理解を深め、森林づくり活動への参加の促進や森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成を図るため開催。	
	鹿児島県県民の森		
始良市文化芸術祭	令和5年12月上旬	始良市文化協会の会員等が日頃の練習の成果を披露することで、市民が芸術に触れる機会を提供(舞台発表・作品展示)	
	始良市文化会館 加音ホール		
始良市ウォーキングイベント 歩こうよあいら	通年(年に20回程度)	四季を通して始良市内でのウォークイベントを開催。	
	始良市内		
スターランドAIRA	通年	プラネタリウムや大型望遠鏡による天体観測が体験でき、星に関することを学び、親しむことができる。	
	スターランドAIRA		
椋鳩十文学記念館	通年	椋鳩十に関する作品や資料の展示、執筆に取り組んでいた書斎の復元などを観覧できる。	
	椋鳩十文学記念館		
学びのカモコレ	未定(7月から月に数回開催予定)	特定非営利活動法人Lab蒲生郷が、これまで実績を重ねてきたカモコレの経験と人材を活かし、子どもから大人まで広く対象にした地域の学校。	
	蒲生ふるさと交流館		
三島村	黒島の盆踊り	令和5年8月15日(火)	黒島にある片泊と大里地区の両地区で踊られる盆踊り
		黒島片泊・大里	
	硫黄島八朔太鼓踊り	令和5年9月15日(金)～9月16日(土)	旧暦8月1日、2日に行われる。太鼓踊りの最中に2018年にユネスコ無形遺産に登録された「薩摩硫黄島のメンドン」が現れ、島の悪霊を祓う伝統行事。
硫黄島			
硫黄島の九月踊り	令和5年10月24日(火)～10月25日(水)	旧暦9月10日、11日に行われる。1日目の踊りはお伊勢参りの途中の様子を表し、2日目の踊りは宮ガラス(先導の女性)の案内で参宮の様子を表す。	
	硫黄島		
十島村	悪石島盆踊り	令和5年9月21日(木)～9月27日(水)	旧暦7月7日の夜から踊り始め、7月16日の最終日には、ボゼが出現して地域と人々の邪気を祓う。
悪石島地内			

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
十島村	口之島盆踊り	未定	代々、口承だけで受け継がれてきた戦国の世を語る狂言やはやり唄とともに、十島村独特の先祖観を醸し出して踊られる一連の勇壮な盆踊り。
		口之島地内	
さつま町	(中止) 第22回奥薩摩のホタル舟運航	中止 さつま町健康ふれあいセンター「あび〜る館」	ホタルが無数に乱舞する川内川の上流を、棹差し舟でゆっくりと下りながら幻想的なホタルの乱舞を鑑賞する。
	宮之城伝統工芸センター祭り	令和5年5月5日(金)	子どもたちが竹細工指導員と一緒に竹とんぼや風車などを製作。竹とんぼを飛ばしてのかご入れゲームにも挑戦。
		宮之城伝統工芸センター	
	二渡ホタル舟	令和5年5月中旬～令和5年6月上旬	九州第2位の流域面積を誇る川内川で両岸に乱舞するホタルを間近で観賞できるホタル舟。乗船してホタルを観賞できるイベントは珍しく九州内ではさつま町だけの運航。
		二渡水辺公園 川内川河川敷内	
	2023さつま町夏まつり	前夜祭 令和5年8月5日 本祭 令和5年8月6日	夏の一大イベントである「さつま町夏まつり」。前夜祭が八坂神社境内で開催。
		さつま町夏まつり会場	
	さつま町文化祭	令和5年11月4日～令和5年11月5日(予定)	舞台発表(日本舞踊, 五ツ太鼓, ダンス, 歌謡, コーラス他) 作品展示(絵画, 薩摩狂句, 写真, ハンドクラフト他)
		さつま町宮之城文化センター, 宮之城武道館	
	さつま町美術展	令和5年12月4日～令和5年12月25日(予定)	作品展示(町内の保育園, 小中高生, 一般)
さつま町役場			
ミニ門松作り体験会(予定)	令和5年12月(予定)	園内の竹を材料にしたミニ門松作りを行う。	
	北薩広域公園		
宮之城歴史資料センター常設展示	通年	さつま町の歴史や文化にまつわる資料や町内の埋蔵文化財発掘調査の成果, 虎居城周辺の模型, 宮之城島津家に関する資料が展示されている。	
	宮之城歴史資料センター		
長島町	第18回 長島トライジョギング大会	令和5年10月29日(日)～令和5年10月29日(日)(予定)	東シナ海の壮大な景観を眺め, 風車やフラワーロード等, 長島の自然を楽しみながら, 健康づくりや仲間づくりなど自分の体力に応じてマイペースにジョギングが楽しめる。
		長島町文化ホール周辺	
湧水町	新緑あふれる栗野岳登山	令和5年5月上旬	登山ガイドと一緒に新緑あふれる栗野岳の登山
		栗野岳	
	霧島アートの森特別企画展 飯川雄大展	令和5年7月14日(金)～9月10日(日)	人の認識の不確かさや社会の中で見過ごされがちな事象に注目した飯川雄大の個展を開催。
		霧島アートの森	
	名水丸池感謝のタベ	令和5年9月2日(土)(予定)	竹灯籠を丸池の水面及び周辺に約1,000本設置して幻想的は空間を演出します。他にも, 水辺コンサートや創作神楽などの催しがある。
		丸池公園	
	湧水町豊祭相撲	令和5年10月8日(日)	豊祭相撲をとおして, 青少年の健全育成と文化の灯を守っていくことを目的とし, 相撲大会を行う。
		湧水町相撲道場	
霧島アートの日	令和5年11月3日(金)	11月3日(文化の日)に合わせ, 入場料を無料とし, マルシェ等のイベントを開催	
	霧島アートの森		
(中止) 湧水町秋まつり	中止	町民等が日頃の文化活動の成果やふるさとに受け継がれている郷土芸能の発表, 秋の豊作祭・感謝祭として地域の農林水産物の販売などを行う。	
	吉松体育館, 栗野中央公民館		
湧水町高原フェスタ・彫刻造形展	令和5年11月上旬	町内の自治体, 小中学生などが自然の物を使い制作した迫力ある造形作品が見もの。また, 高原コンサートや各種体験コーナーも充実している。	
	栗野岳レクリエーション村		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
湧水町	湧水町秋まつり文化祭	令和5年11月13日(日)	町内の文化協会会員・各学校教育関係団体による舞台披露や作品展示, 郷土芸能保存団体による郷土芸能の披露。
		吉松体育館	
	湧水町舞台芸能祭	令和5年11月13日(日)	町内の文化協会会員による舞台披露や作品展示。
		吉松体育館	
	湧水町秋まつり	令和5年11月23日(木)	秋の豊作祭・感謝祭として地域の農林水産物の販売などを行う
		栗野中央公民館	
「日本棚田百選」ウォークin幸田	令和5年11月頃(予定)	棚田百選にも選ばれている幸田の棚田など幸田地区の田園風景を鑑賞しながら, 約10キロの道のりをウォーキングする。	
	湧水町幸田地区		
霧島アートの森(アートラボ)企画展①	未定	現代美術作家のアート作品を展示し, 特別企画展を開催	
	霧島アートの森		
霧島アートの森(アートラボ)企画展②	未定	現代美術作家のアート作品を展示し, 特別企画展を開催	
	霧島アートの森		
★くにの松原ビーチスポーツフェスタ	令和5年8月頃	ビーチスポーツ(ビーチバレー, ビーチフットサル, ビーチRUN)	
	ビーチスポーツ専用競技場		
★大崎町文化祭	令和5年11月頃	展示・舞台発表	
	大崎町中央公民館		
東串良町	★柏原大相撲	令和5年4月下旬～5月上旬(予定)	江戸時代中頃から続く年中行事の1つ。小・中・高校生による相撲の他, 乳幼児健康祈願の土俵入りなどが奉納される。
		東串良町相撲場	
	★祇園祭	令和5年8月中旬(予定)	商売繁盛を祈る祭り。神輿の後に市内の小中学生による子ども神輿も一緒に回り, 地域の方々がバケツ等で水をかけ, 身を清め健康と幸福を祈る。
東串良町コミュニティ広場			
★第45回東串良町文化祭	令和5年10月下旬(予定)	東串良町内の文化協力加盟団体による, 舞台発表や作品の展示の他, 町内保育園・幼稚園・小中学校の児童生徒等の作品の展示を行う。	
	東串良町総合センター		
錦江町	花瀬公園まつり	令和5年4月2日(日)	歌謡ショーやキャラクターショーなどの数多くのイベント実施。広い川床の石畳一角が会場になり, 露店が立ち並び, 地元特産のお茶や数々の特産品が販売される。
		花瀬川石畳	
	やまんなか音楽会	令和5年8月予定	会場に, 約5000個もの竹灯籠やペットボトルキャンドルが並び, 周囲の木々はライトアップされ, 幻想的な世界が広がる。
		花瀬自然公園	
	錦江レゲエ浜まつり	令和5年8月予定	都市と農村の交流を促進するため, 地域の発展と自立の実現を図ることを目的とする。神川海岸で開かれる海辺音楽祭。
		神川海岸	
錦江町いきいき秋まつり	令和5年11月12日(日)	錦江町の秋のイベントとして, 町民の融和と親睦を図り, 産業を興し活力あるまちづくりに資するため開催。	
	錦江町総合運動公園		
大根やぐらライトアップイベント	令和5年12月15日(金)～12月16日(土)	開聞岳と桜島を一望できる高台に11月から2月の間しか見ることのできない大根やぐら。そのやぐらが40基ほど立ち並び, 普段の景観とはひと味違った景色を楽しめる。	
	錦江町宿利原地区		
神川ビーチ影絵の祭典	通年	錦江町神川海岸に年間を通じて設置される影絵の祭典。季節ごとに様々な影絵が登場し, SNS映えするため多くの若者が訪れ, また開聞岳に沈む夕日に癒される。	
	神川海岸		

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
南大隅町	2023南大隅ふるさと祭り	令和5年11月23日(木)	・農林水産商工関係の特産品展示, 販売
		ふれあいドーム周辺	・健康まつり アトラクション, その他
	佐多岬マラソン&佐多岬31度線ウォーク	令和5年12月3日(日)(予定) 佐多岬ロードパークコース	マラソン3kmコース・5kmコース・10マイル(16km)コース, ウォーク5kmコース・8kmコース
	2023南大隅町ふれあい地産地消フェア	令和5年12月3日(日)(予定) 大泊海浜公園多目的交流施設(みさきドーム)	町特産品販売, 農林水産物加工品の紹介
肝付町	こども記念日withおおすみハナマルシェ(予定)	令和5年5月5日(金) 大隅広域公園内 大隅アリーナ21	「こども記念日」をテーマに, 大隅アリーナ21をメイン会場として, 各種展示や体験会・ステージショー・縁日遊び・マルシェ(雑貨, 飲食)等を開催する。
中種子町	★中種子町立歴史民俗資料館	通年	種子島最後の丸木舟の展示をはじめ, 農業, 漁業, 林業に使われた道具や, 明治から昭和までの民家の様子, 世界最古の落とし穴が出土した立切遺跡等の展示を行っている。
		中種子町立歴史民俗資料館	
南種子町	★ロケット祭	令和5年8月お盆前の日曜日もしくは祝日 南種子町総合グラウンド「前之峯陸上競技場」	町民のみならず, 島外からも多くの方が参加する夏祭りイベント。フィナーレの大花火はどの花火大会にも劣らない迫力と美しさがある。
屋久島町	屋久島町ふるさと産業祭り	令和5年4月下旬	地元の農林水産物等の展示販売によるPR, 郷土芸能や各種ステージショーを開催。町民の親睦と融和を図るとともに, 地域の活性化を図る。
		屋久島町すこやかふれあいセンター	
	第12回屋久島町芸能祭	令和5年6月25日(日)(予定)	屋久島町内において活動する文化団体並びに同好会, 個人等の活動発表の機会とし, 地域住民の文化の向上に努め, 郷土文化の振興に寄与する。
		屋久島町離島開発総合センター(予定)	
	屋久島ご神山祭り	令和5年8月5日(土), 6日(日)	屋久島における山岳信仰を踏まえた伝統・文化の継承を目的として毎年開かれる屋久島最大規模の夏祭り。
		屋久島町火之上山埠頭	
	屋久島夢祭り	令和5年11月4日(土)	屋久島の人々, 子ども達の夢や願いを込めて1万4千もの灯籠に明かりを灯す。祭りの最後には, 音楽に合わせて打ち上げられる「音響花火」が秋の夜空を彩る。
		安房如竹通り	
屋久島町文化祭	令和5年11月(予定)	屋久島町内において活動する文化団体並びに同好会, 個人等の活動発表の機会とし, 地域住民の文化の向上に努め, 郷土文化の振興に寄与する。	
	屋久島町離島開発総合センター(予定)		
屋久島町屋久杉自然館	通年(休館日あり)	世界的に極めて貴重な資源である屋久杉と, それを取りまく自然環境, 歴史, 島民とのかかわり等に関する資料を整理, 展示し, 文化活動及び学術研究に寄与する。	
	屋久島町屋久杉自然館		
屋久島町歴史民俗資料館	通年(休館日あり)	屋久島を中心とした地域の歴史, 芸術民俗産業, 自然科学等に関する資料を収集・整理・展示・活用。教育的配慮のもと町民一般の利用に供し, 教養調査, 研究等に資する。	
	屋久島町歴史民俗資料館		
屋久島環境文化村センター	通年(休館日あり)	登山情報や観光情報など各種情報を提供。また, 写真パネルなどにより屋久島の自然, 気象, 文化, 動植物などの情報提供や案内を行っている。	
	屋久島環境文化村センター		
大和村	★第7回大和村ジョギング大会	令和5年5月28日(日) 大和ダム周辺	大自然の中で, 参加者の健康維持と県内での国体開催を身近に感じ, スポーツの祭典に関心を持っていただけるよう開催する。
宇検村	★うけん市場祭り	令和5年12月(予定)	イベントを通じて, 宇検村の農産物・水産物・特産品や, 交流のある宮城県七ヶ宿の特産品等を紹介
		ケンムンの館前広場(予定)	
	★歴史民俗資料展示室	通年 宇検村生涯学習センター「元気の出る館」	宇検村に保存されている倉木崎海底遺跡の遺物とノロの遺品の展示

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
瀬戸内町	★2022加計呂麻島ハーフマラソン大会	令和5年11月	『走ろう「ロマンと神秘の島」感じて加計呂麻の風』をキャッチフレーズに、美しい大島海峡の爽やかな海風を感じながら走ることができる。
		瀬戸内町 瀬相港（スタート・ゴール）	
龍郷町	龍郷町ふるさと祭り	令和5年7月23日（日） 龍郷町役場周辺	奄美群島で1番早く行われる祭りであり、舟漕ぎ競争やステージでのイベント、花火大会を行う。
	秋名アラセツ行事	令和5年9月25日（月）（予定） 龍郷町秋名集落内	明け方に行われる「ショチョガマ」と夕方の「平瀬マンカイ」の二つの祭事。五穀豊穡に感謝し、来年の豊作を祈願する。
喜界町	生涯学習フェスタ	令和5年12月 喜界町体育館	公民館講座などの成果を舞台発表や作品展示により披露。地域でのふれあいや生涯学習意欲の啓発を図るイベント。
徳之島町	島口・島唄・民舞の祭典	令和5年7月上旬（予定） 徳之島町生涯学習センター 2階ホール	地元の島口・島唄自慢が、日頃の成果を披露。
	井之川夏目踊り	令和5年8月19日（土）～20日（日） 井之川集落	1日目の夕方は、親族縁者が海岸に集まり酒肴を交わした後、護岸の広場に集まり、午後11時ごろから一軒一軒を一晚中かかって踊り歩く。鹿児島県指定無形民俗文化財。
	ネンケ	令和5年8月中旬（予定） 亀徳集落	徳之島町亀徳地区で行われる毎年恒例行事。ネンケは、方言で「水掛け」を意味し、無病息災を願って水を掛け合う祭り。
	徳之島町文化祭	令和5年11月上旬（予定） 徳之島町文化会館	町文化協会主催で町最大の文化イベント。舞台発表（日舞、三味線、伝統芸能、ダンス、歌唱）と展示（短歌、書道、絵画、盆栽）を実施。
天城町	★奄美群島日本復帰70周年記念 全島闘牛大会	令和5年5月・10月 徳之島三町各闘牛場	5月場所・・・全島一・中量級・軽量級・ミニ軽量級 10月場所・・・全島一・中量級・軽量級・ミニ軽量級
	★奄美群島日本復帰70周年記念 第36回2023トライアスロン I N徳之島大会	令和5年6月23日（金）～6月25日（日） スイム（ヨナマビーチ）・バイク（徳之島一円）・ラン（天城町北部）	スイム（2km）・バイク（75km）・ラン（20km）合計97km。同一選手が連続して行う総合クラスと3種目を2～3選手が行うリレークラスがある。
	★奄美群島日本復帰70周年記念 第10回2023チャレンジKIDS徳之島大会	令和5年6月24日（土） 天城町B&G海洋センター・天城町総合運動公園内特設コース	カテゴリーを4部門に分けてスイム・バイク・ランを競う。
	★図書館まつり	令和5年7月上旬 天城町立図書館	読み聞かせ（パネルシアター・大型絵本・紙芝居）七夕飾り作成・飾り付け
	★水生生物観察会	令和5年7月下旬 三京川	三京川（秋利神川水系）の水生生物の観察を通して、観察会に参加する児童・生徒たちが三京川の生態系や生息する水生生物について学ぶ
	★奄美群島日本復帰70周年記念 第48回あまぎ祭	令和5年8月6日（日） 天城町平土野商店街周辺・あまぎ祭特設舞台	ボートレース大会・ちびっ子相撲大会・グランドゴルフ大会・パレード・歌謡ショー・お楽しみ抽選会・花火大会
	★奄美群島日本復帰70周年記念 徳之島民謡大会	令和5年8月中旬 三町持ち回り	徳之島町・伊仙町・天城町の民謡舞台発表部門・島口部門・伝統芸能部門
	★奄美群島日本復帰70周年記念 全島武道大会	令和5年10月中旬 三町持ち回り	日本古来の武道を通してスポーツ少年団・一般社会人の競技力の向上と親睦を図る。（柔道・剣道・空手・弓道）
	★ジュニアフェスタ・ふれあい読書フェスタ	令和5年11月下旬 天城町防災センター	多読賞校表彰・読書感想文発表・読み聞かせ

会場地	事業名	期 日	事業内容
		会 場	
天城町	★奄美群島日本復帰70周年記念 第52回天城町農業祭	令和5年11月中旬 天城町防災センター	各部門優秀農家表彰・事例発表・農業祭記念講演・優秀納税集落表彰 舞台イベント
	★奄美群島日本復帰70周年記念 第43回町民文化祭	令和5年12月中旬 天城町防災センター	舞台発表・伝統芸能発表・展示部門
伊仙町	★伊仙町歴史民俗資料館	通年 伊仙町歴史民俗資料館	国指定史跡カムイヤキ陶器窯跡や面縄貝塚群から出土した遺物を中心として、伊仙町の自然や歴史・文化を総合的に紹介している。
和泊町	和泊町 第63回港まつり	令和5年7月29日(土)～7月30日(日) 和泊町商店街及び長浜海岸	港まつりパレード、港まつり船こぎ大会、港まつり花火大会を開催。
	西郷南洲記念館	通年(定休日:月曜日・年末年始) 西郷南洲記念館	記念館には、西郷隆盛が過した格子牢が当時の場所に再現されており、書物や掛け軸、写真等が展示されている。
	和泊町歴史民俗資料館	通年(定休日:水曜日・祝祭日・年末年始) 和泊町歴史民俗資料館	和泊町の文化財などが展示されており、観光客や学校の授業等で利用されている。
知名町	★知名町生涯学習フェスティバル	令和5年11月4日(土)～11月5日(日) おきえらぶ文化ホール あしびの郷・ちな	・文化協会・公民館口座・福祉事業所等の作品展示 ・社会福祉関係表彰・公民館口座舞台発表
与論町	★生涯学習フェア・文化祭	令和5年11月頃(予定) 与論町砂美地来館	社会教育に関する講話を行うほか、文化協会に加盟している団体等による舞台・展示発表を行う。
全域	いきいきシルバースポーツ大会	令和5年9月～11月(予定) 県下7地区(鹿児島、南薩、北薩、始良・伊佐、大隅、熊毛、大島)	高齢者がスポーツ活動を通して心身の健康と生きがいの助長を図るとともに、高齢者に対する地域住民の理解と関心を高めることを目的とする。
	『シン・かごしま現代アート展』(仮題)	令和5年10月3日(土)～10月13日(火)を含む前後2週間程度 鹿児島空港、西郷銅像前広場、センターラス天文館など(予定)	本県出身のアーティストが国体期間中に作品展示を行い、来訪する選手やサポーターに、鹿児島県のアートの多様な魅力を癒やしとともに印象づけたい。
未定	★第51回鹿児島・岐阜青少年ふれあい事業	令和5年7月下旬(予定) 鹿児島県内	鹿児島・岐阜で締結している姉妹県盟約に基づく青少年交流事業において、薩摩義士関連史跡の見学や鹿児島県内の散策などを行う。

※ 令和5年度の事業については、各自治体の予算議決を経て確定することから、現時点での予定を記載しているものがある。

「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の参加章等の配布について

1 配布計画

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」の大会参加者等に対し、「国民体育大会開催基準要項」に基づき、以下のとおり参加章及び記念章を配付する。

また、「燃ゆる感動かごしま大会」の参加者に対し、「全国障害者スポーツ大会開催基準要項」、「燃ゆる感動かごしま大会開催基本計画」等に基づき、以下のとおり参加章を配布し、大会メダル、リハ大会メダルを授与する。

○配布予定数

製作物	国体	障スポ大会	合計
参加章（胸章）	42,000個	26,000個	68,000個
記念章（ 〃 ）	44,000個	—	44,000個
大会メダル	—	3,740個	3,740個
リハ大会メダル	—	1,600個	1,600個
計	86,000個	31,340個	117,340個

（※ 配付対象者等は別紙のとおり）

2 参加章・記念章・大会メダルデザイン等

今回、配付する参加章等については、2020年用に製作した参加章等にコロナ禍を受けて延期となった趣旨や、後催県等への感謝の意を表したメッセージを添え、配付する。

〔デザイン〕



国体参加章（監督・選手等）



国体記念章（ボランティア等）



スポ大会参加章（監督・選手等）



障スポ大会メダル（入賞者へ授与）



※国体の入賞者へは、賞状を授与

【種類別の配付先】

	製作物	主な配布先	製作根拠
国 体	参加章（胸章）	大会役員，正式・特別競技の役員・監督・選手	国民体育大会 開催基準要項
	記念章（胸章）	公開競技・デモスポの役員・監督・選手，補助員，自衛隊協力者，式典出演者，ボランティア	
ス ポ ー ツ 大 会 全 国 障 害 者	参加章（胸章）	大会役員，競技役員，監督・選手，補助員，式典出演者，ボランティア	燃ゆる感動かごしま大会 開催基本計画
	大会メダル	1位～3位の入賞者	全国障害者スポーツ大会 開催基準要綱
	リハ大会メダル		燃ゆる感動かごしま大会 リハーサル大会競技実施要項

【根拠規程等】

国民体育大会 開催基準要項（抜粋）

19 大会参加章

- (1) 開催県は，大会参加章（以下「参加章」という。）を作製し，本要項第8項(1)，(3)に定める参加者に対し，配付することができる。
- (2) 開催県は，参加章以外に同一意匠で規格を異にする記念章を公開競技及びデモンストレーションスポーツの参加者，並びに大会補助員，協力者のために作製し，配布することができる。
- (3) 開催県は，ブロック大会及び都道府県大会においては，大会参加章と同一意匠で規格を異にする参加章を作製し，配付することができる。

8 大会参加者

大会の参加者は，次の都道府県選手団と役員とする。

- (1) 都道府県選手団は本部役員，監督及び選手（以下「参加選手団」という。）で構成する。この参加選手団は，都道府県を代表する者で・・・（以下，省略）
- (2) 役員は大会役員，競技会役員及び競技団体が指定した競技役員とする。

全国障害者スポーツ大会 開催基準要綱（抜粋）

14 表彰

- (1) 個人競技については，各組単位で，原則として同一区分毎に1位から3位までの選手にメダルを授与する。
- (2) 団体競技については，優勝チームに賞状，優勝杯等，2位，3位のチームに賞状，1位から3位までの選手にメダルを授与する。

燃ゆる感動かごしま大会 開催基本計画（抜粋）

II 準備運営計画

7 運営調整

(5) 大会メダル・参加章

（省略）また，大会への参加と協力を末永く記念として残すため，参加章を選手・役員等に贈ります。（省略）

今後の総務専門委員会開催スケジュール（案）について

年度（年前）	月日	会議名	主な審議事項 等
令和5年度 （開催年）	5月頃	第20回 総務専門 委員会	<p>【審議事項(予定)】</p> <p>○ 特別国民体育大会 諸会議日程（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国報道員会議 ・ 総監督会議 ・ 主催者連絡会議 <p>【報告事項(予定)】</p> <p>未定</p>

(参考)

- 令和5年 3月22日 第12回常任委員会
- 令和5年 5月下旬 第9回総会予定

